

まちづくりに関するアンケート調査
～市民意識調査～
報告書

稚内市
令和5年11月

調査の目的

本調査は、第5次稚内市総合計画の取組の検証及び防災や医療、環境など様々な分野について市民の意識や現状を把握するとともに、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改訂に向けた基礎資料とするために実施したものです。

調査概要

- (1) 調査対象
令和5年9月1日現在、市内に在住する18歳以上70歳未満の方、合計2,000人
- (2) 抽出方法
住民基本台帳から無作為抽出
- (3) 調査期間
令和5年10月23日～令和5年11月10日
- (4) 調査方法
郵送による配布
郵送による回収及びWEB回答フォームによる回収

(5) 回収結果

	票数	回収率
調査票の配布	2,000	—
調査票の回収	444	22.2%

※郵送による回収406件、WEBによる回収38件

調査結果の見方

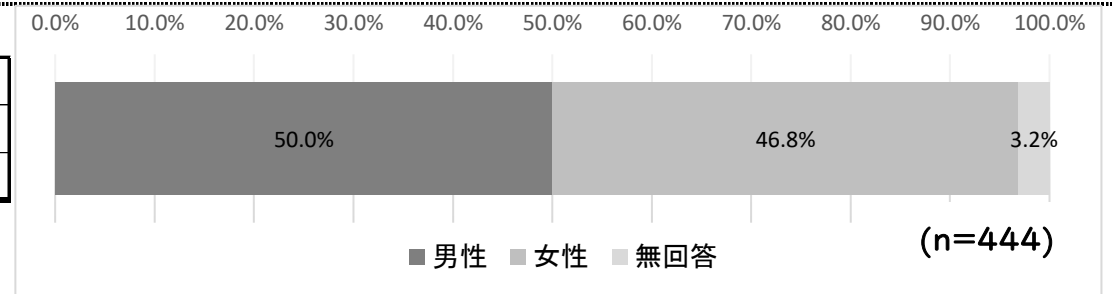
- ・調査結果の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- ・百分率による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文および図の数字に関しては、すべて小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。
- ・集計結果のグラフのnの値は、当該設問の回答者数を示しています。
- ・クロス集計の分析軸となる項目に「無回答」がある場合は表示していません。よって、「全体」の数値と各項目の和が一致しない場合があります。
- ・回答数を指定している設問（「1つに○」「3つまでに○」）において、指定数を超えた回答は集計から除いています。
- ・自由記述は明らかな誤字脱字は訂正、他の意見と重複しているものは統合・割愛、誹謗中傷や個人が特定されるような文章及び問いに合致していない回答は掲載していません。

あなたご自身について

■① 性別（1つに○）

男性が50.0%、女性が46.8%となっています。

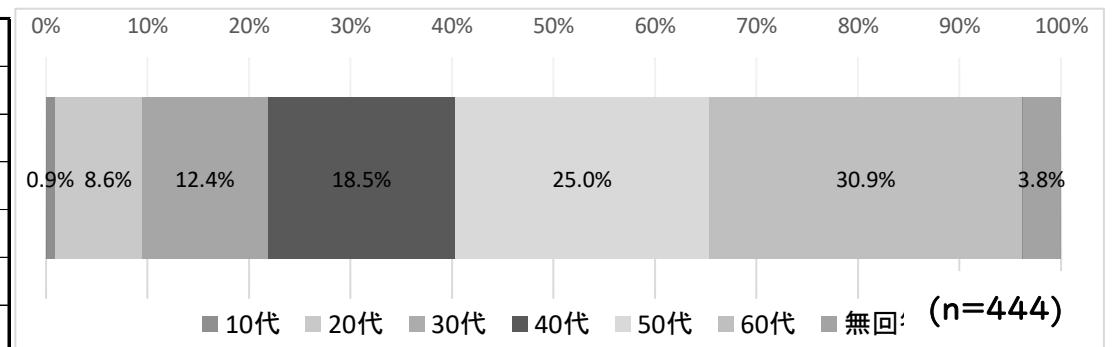
	(人)	(%)
男性	222	50.0%
女性	208	46.8%
無回答	14	3.2%



■② 年齢（1つに○）

60代の回答数が最も多くなっています。

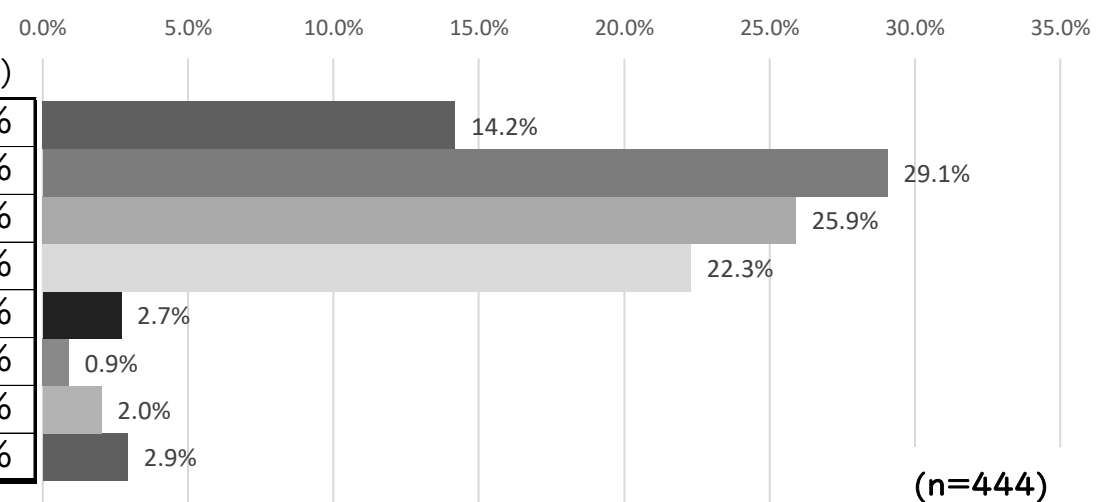
	(人)	(%)
10代	4	0.9%
20代	38	8.6%
30代	55	12.4%
40代	82	18.5%
50代	111	25.0%
60代	137	30.9%
無回答	17	3.8%



■③ 居住地（1つに○）

稚内南中学校区の回答数が最も多くなっています。

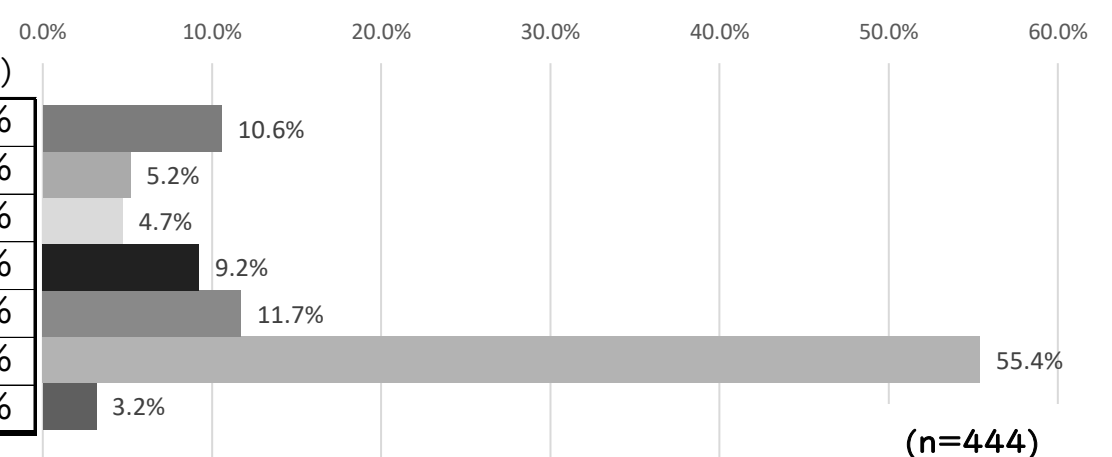
	(人)	(%)
稚内中学校区	63	14.2%
稚内南中学校区	129	29.1%
稚内東中学校区	115	25.9%
潮見が丘中学校区	99	22.3%
宗谷中学校区	12	2.7%
増幌中学校区	4	0.9%
天北中学校区	9	2.0%
無回答	13	2.9%



■④ 稚内の通算居住年数（1つに○）

30年以上が最も多くなっています。

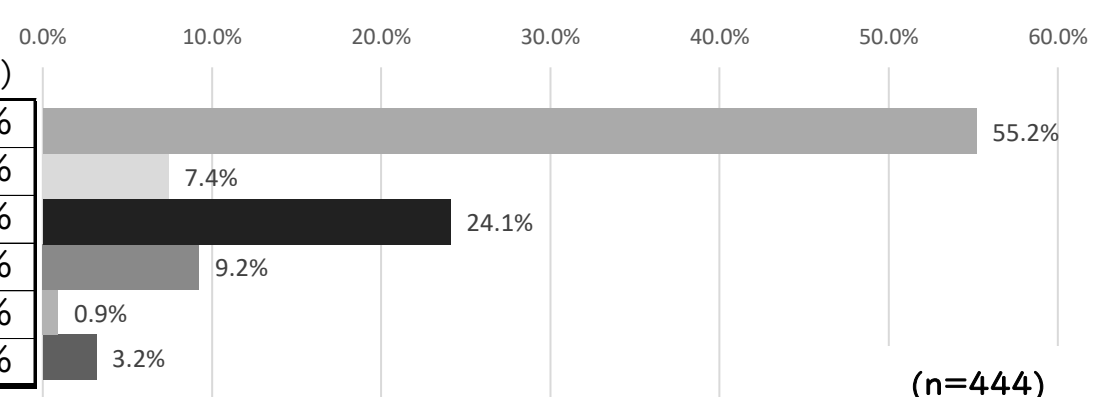
	(人)	(%)
3年未満	47	10.6%
3～5年	23	5.2%
6～10年	21	4.7%
11～19年	41	9.2%
20～29年	52	11.7%
30年以上	246	55.4%
無回答	14	3.2%



■⑤ 出生地（1つに○）

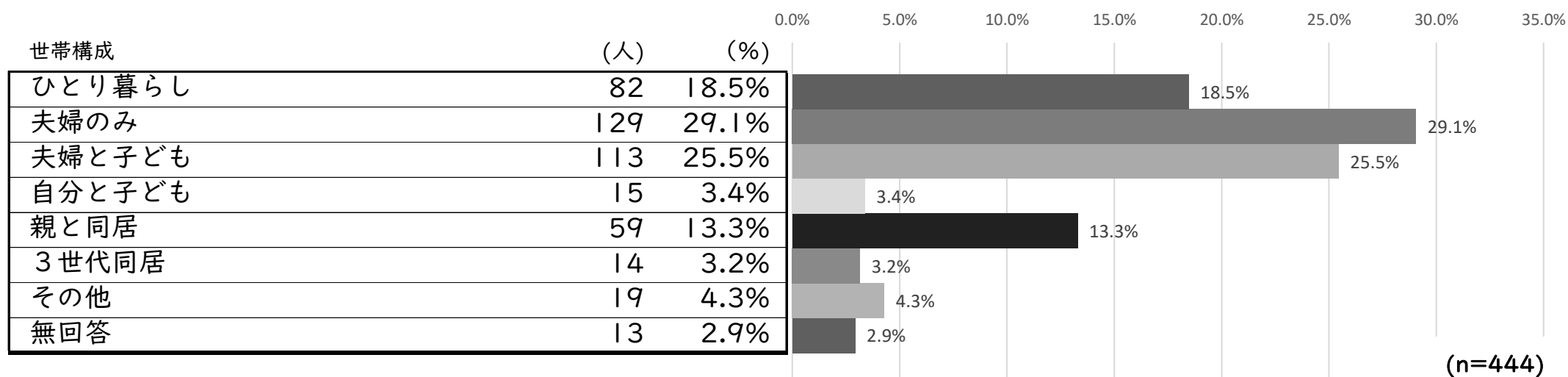
「稚内市」が55.2%で最も多く、次いで「宗谷管内以外の道内市町村」となっています。

	(人)	(%)
稚内市	245	55.2%
稚内市以外の宗谷管内町村	33	7.4%
宗谷管内以外の道内市町村	107	24.1%
道外市区町村	41	9.2%
海外	4	0.9%
無回答	14	3.2%



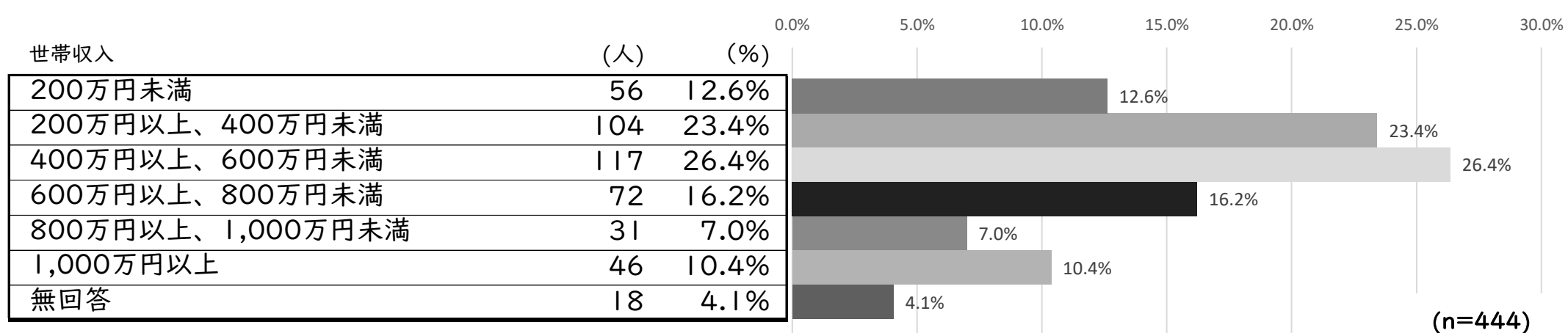
■⑥ 世帯構成（1つに○）

「夫婦のみ」が29.1%で最も多く、次いで「夫婦と子ども」となっています。



■⑦ 世帯年収（1つに○）

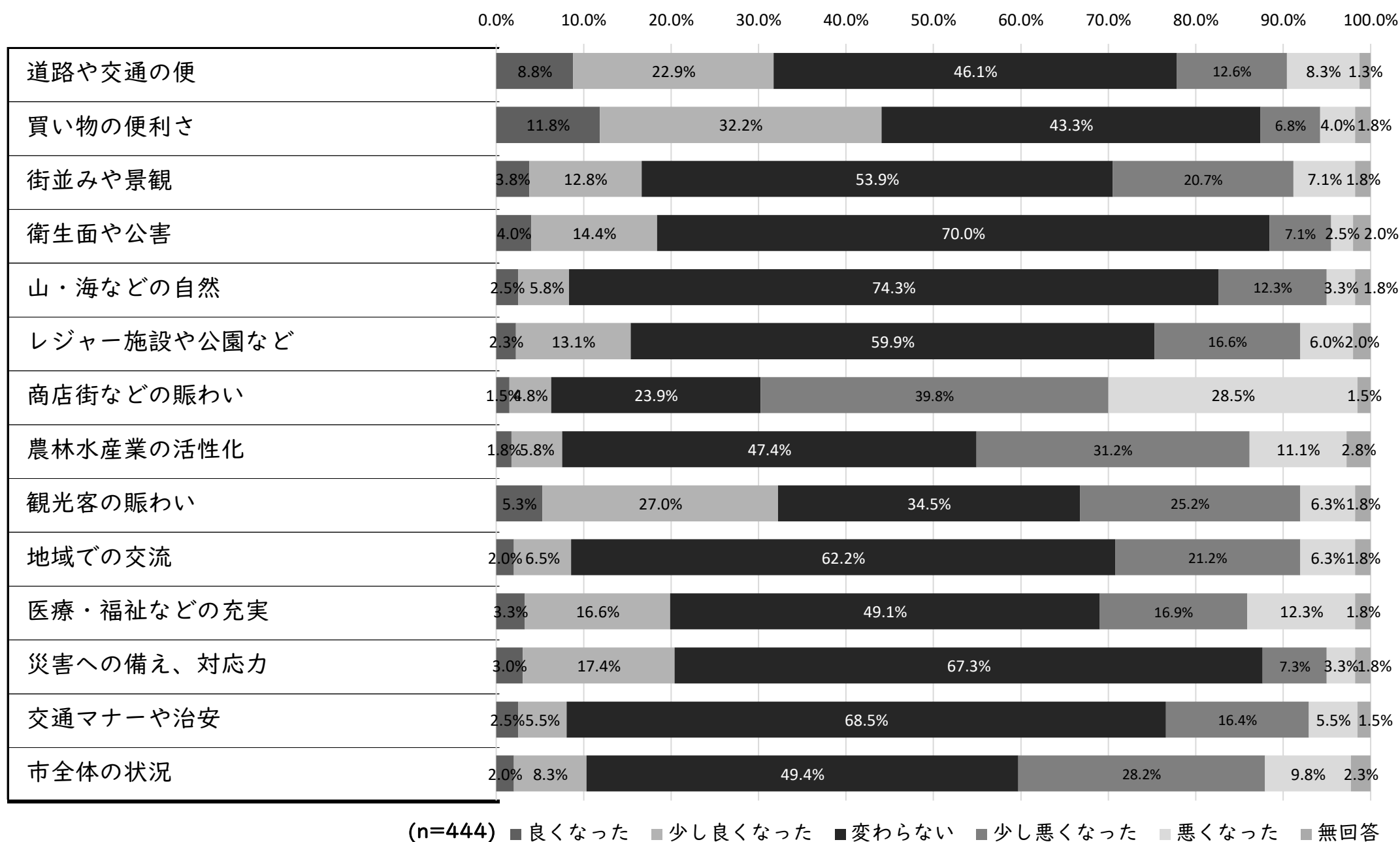
「400万円以上、600万円未満」が26.4%で最も多く、次いで「200万円以上、400万円未満」となっています。



稚内市での生活について

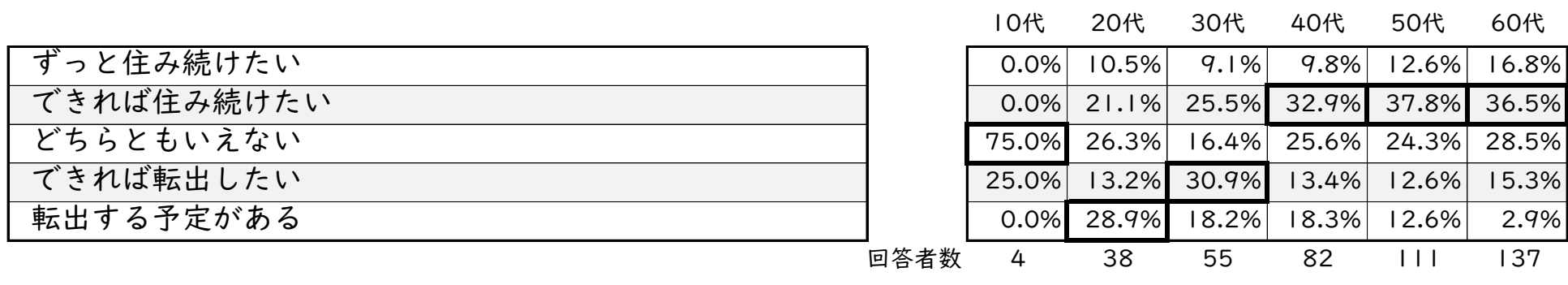
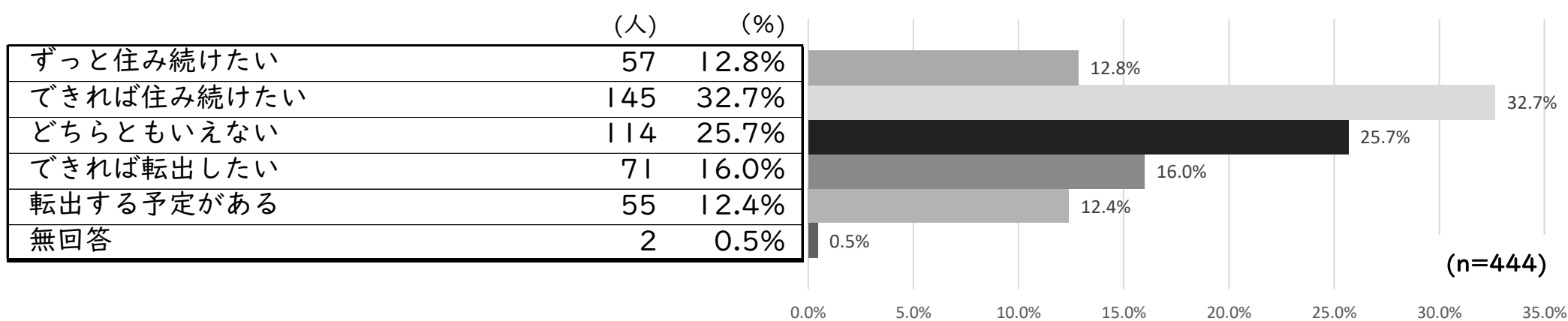
■問1 稚内市のここ5年間の変化をどのように感じますか（それぞれ1つに○）

- ・「良くなった」「少し良くなった」の割合が最も多いのは「買い物の便利さ」の44.0%で、次いで「観光客の賑わい」が32.3%、「道路や交通の便」が31.7%となっています。
- ・「悪くなった」「少し悪くなった」の割合が最も多いのは「商店街などの賑わい」の68.3%で、次いで「農林水産業の活性化」が42.3%、「市全体の状況」が38.0%となっています。



■問2 これからも稚内に住み続けたいですか（1つに○）

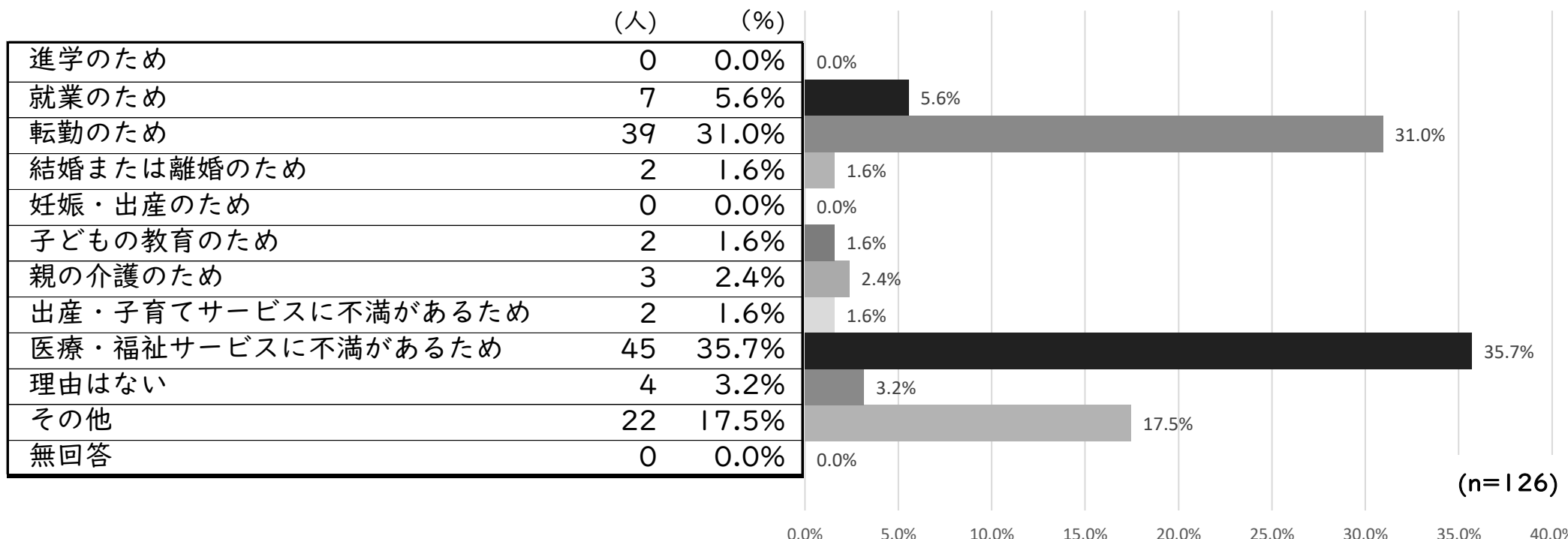
「できれば住み続けたい」が32.7%で最も多く、次いで「どちらともいえない」となっております。



≪問2で「できれば転出したい」「転出する予定がある」と答えた方のみ≫

■問3 転出したい、もしくは、転出する理由はどのようなことですか（1つに○）

「医療・福祉サービスに不満があるため」が35.7%で最も多く、次いで「転勤のため」となっています。

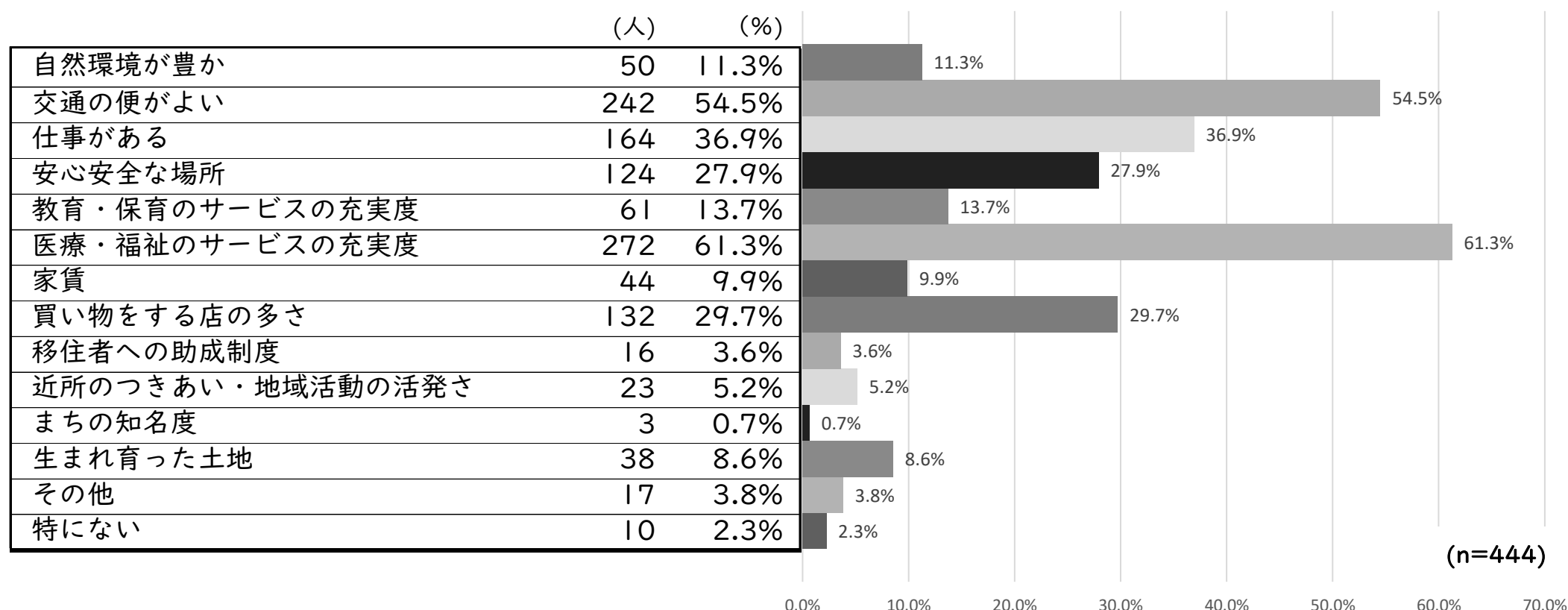


その他 主な回答内容 [記述式]

子どもと一緒に又は近くに住むため
生活が不便なため（交通・医療・買い物・飲食店の減少など）
高齢となったときに医療・福祉に不安があるため
学びたいことを学べない、やりたいことがある
まちに賑わいがいい、楽しくない、へき地、気候が厳しい

■問4 住む場所を検討する際に、重視するのはどのような点ですか（3つまでに○）

「医療・福祉サービスの充実度」が61.3%で最も多く、次いで「交通の便がよい」となっています。



	10代	20代	30代	40代	50代	60代
自然環境が豊か	0.0%	13.2%	10.9%	9.8%	6.3%	16.8%
交通の便がよい	100.0%	55.3%	41.8%	48.8%	59.5%	67.9%
仕事がある	25.0%	34.2%	47.3%	52.4%	46.8%	25.5%
安心安全な場所	50.0%	42.1%	20.0%	29.3%	27.0%	31.4%
教育・保育のサービスの充実度	25.0%	26.3%	45.5%	19.5%	7.2%	3.6%
医療・福祉のサービスの充実度	25.0%	36.8%	40.0%	58.5%	76.6%	74.5%
家賃	0.0%	13.2%	18.2%	14.6%	8.1%	8.0%
買い物をする店の多さ	75.0%	39.5%	38.2%	35.4%	27.9%	24.1%
移住者への助成制度	0.0%	2.6%	1.8%	8.5%	2.7%	2.9%
近所のつきあい・地域活動の活発さ	0.0%	0.0%	1.8%	4.9%	2.7%	11.7%
まちの知名度	0.0%	5.3%	1.8%	0.0%	0.9%	0.0%
生まれ育った土地	0.0%	2.6%	12.7%	4.9%	11.7%	8.8%
その他	0.0%	5.3%	7.3%	9.8%	1.8%	1.5%
特にな	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

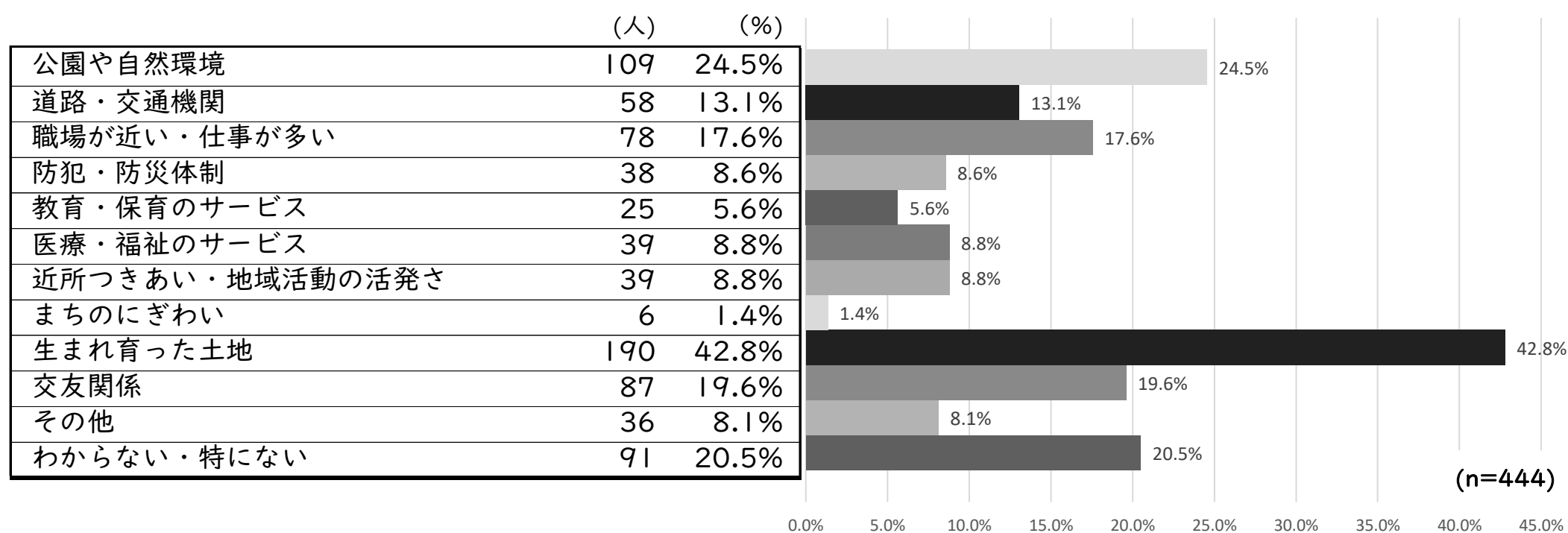
回答者数 4 38 55 82 111 137

その他 主な回答内容〔記述式〕

まちの気候、雰囲気、文化、助成制度、商業の充実（飲食店、商店、娯楽施設等）
 家族との居住区の距離、職場までの距離、都市部までの距離
 友人・知人とのつきあい、人との出会い

■問5 稚内市が住みやすいと感じるところはどのような点ですか（すべてに○）

「生まれ育った土地」が42.8%で最も多く、次いで「公園や自然環境」となっています。

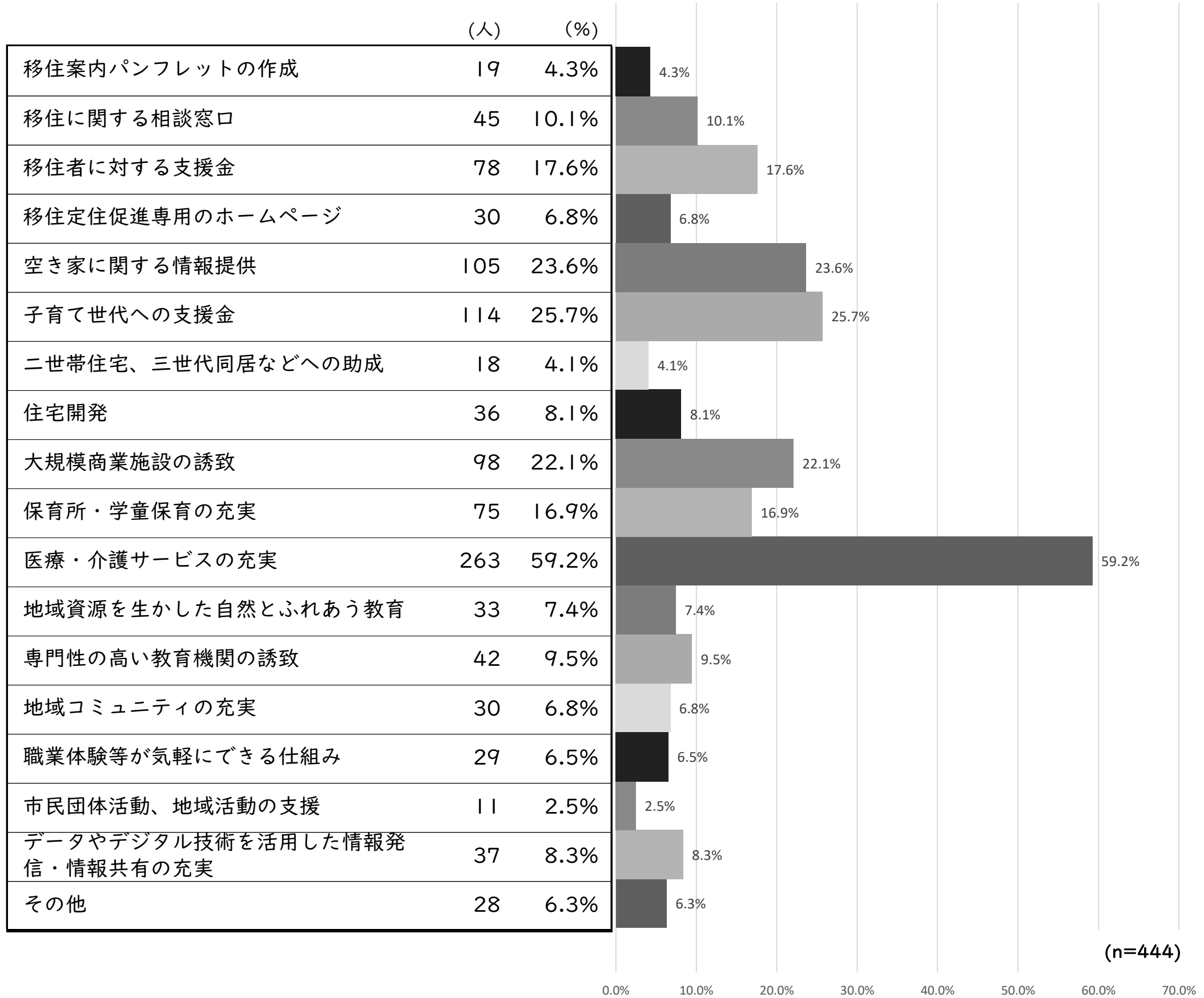


その他 主な回答内容〔記述式〕

気候、自然災害の少なさ、食べ物がおいしい、家族が稚内にいる、住み慣れている
 除雪が家の前まで行き届いている（他市では自宅前の除雪は自己負担で業者へ依頼）
 必要最低限の生活基盤がある（空港、飲食店、ドラッグストア、コンビニ、温泉施設など）
 地方特有の近所付き合いの強制がない。若い人は面倒な近所付き合いはしませんが、有益な地域活動はします。

■問6 移住定住の促進に関し、今後、稚内市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか（3つまでに○）

「医療・介護サービスの充実」が59.2%で最も多く、次いで「子育て世代への支援金」となっています。



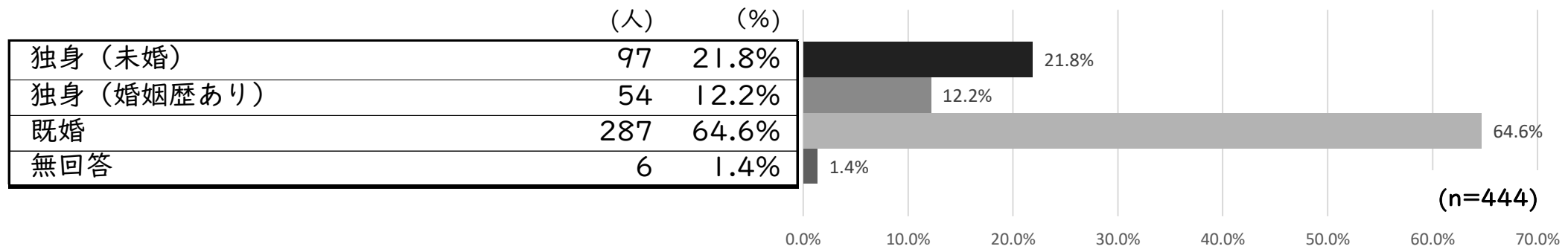
その他 主な回答内容〔記述式〕

就労環境の充実、観光産業の充実、企業誘致（中央地区、アーケード街限定の誘致を条件とした助成金）
稚内らしさ（他自治体との差別化）を前面に出したPRと交通網の強化・充実
体験住宅の整備、仕事の提供、支援金、避暑地・災害確率の低さのPR
子どもが遊べる公園や娯楽施設の増設

結婚について

■問7 現在、結婚していますか（1つに○）

「既婚」が64.6%で最も多く、次いで「独身（未婚）」となっています。



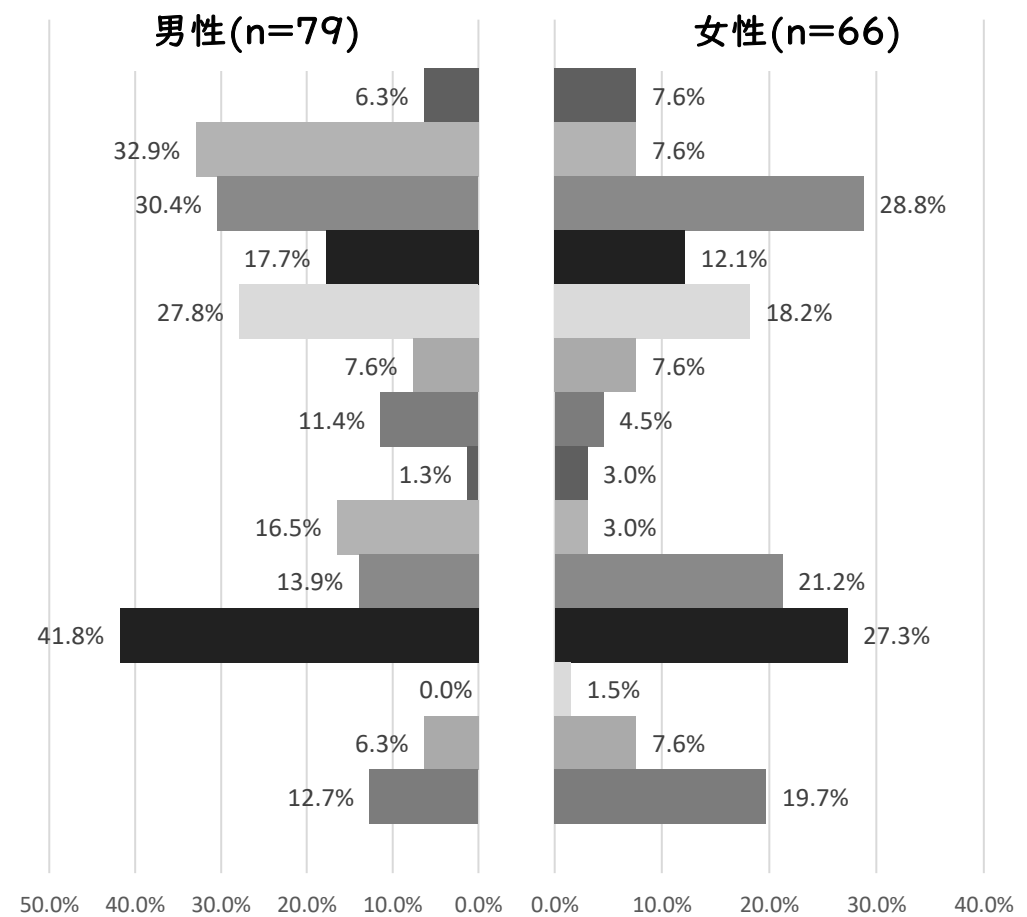
《問7で「独身（未婚）」「独身（婚姻歴あり）」と答えた方のみ》

■問8 現在、結婚していない理由はどのようなことですか（すべてに○）

- ・男性においては「出会う機会、きっかけがない」が41.8%で最も多く、次いで「家族を養うほどの収入がない」となっています。
- ・女性においては「結婚したいと思えるほどの相手がいない」が28.8%で最も多く、次いで「出会う機会、きっかけがない」となっています。

	(人)	(%)
既に結婚が決まっている	10	6.6%
家族を養うほどの収入がない	32	21.2%
結婚したいと思える相手がいない	46	30.5%
経済的に自由がきく	22	14.6%
精神的に自由でいられる	36	23.8%
仕事（学業）に打ち込みたい	11	7.3%
異性とうまく付き合えない	12	7.9%
まだ若すぎる	3	2.0%
結婚資金が足りない	15	9.9%
結婚に意味を見出せない	26	17.2%
出会う機会、きっかけがない	52	34.4%
親や周囲が同意しない	1	0.7%
その他	11	7.3%
特になし	23	15.2%

(n=151)



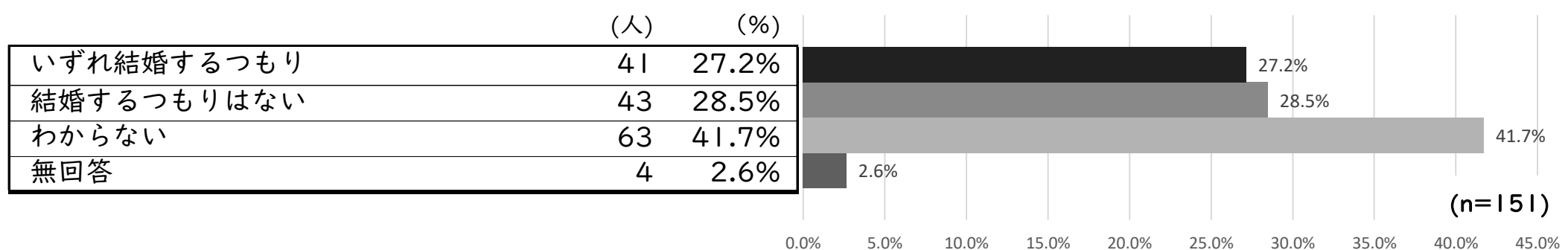
その他 主な回答内容〔記述式〕

死別したため、身の回りのことで忙しいため、内縁関係にある配偶者がいるため
介護によりタイミングが合わなかったため、同性婚が認められていないため

《問7で「独身（未婚）」「独身（婚姻歴あり）」と答えた方のみ》

■問9 今後の結婚に関するあなたの考えは、どれにあてはまりますか（1つに○）

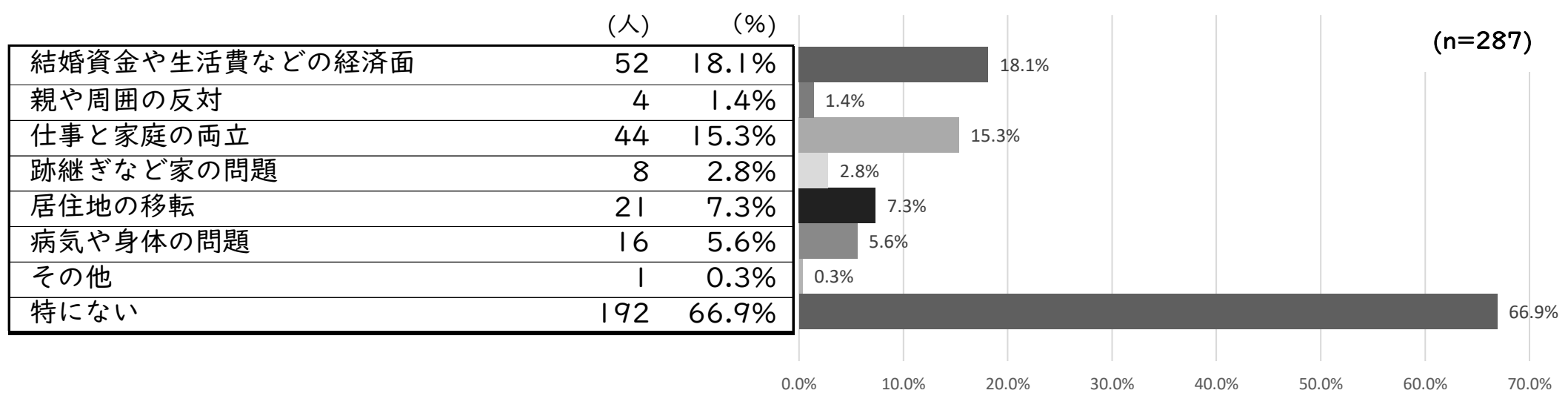
「わからない」が41.7%で最も多く、次いで「結婚するつもりはない」となっています。



《問7で「既婚」と答えた方のみ》

■問10 結婚にあたっての障害はありましたか（すべてに○）

「特にない」が66.9%で最も多く、次いで「結婚資金や生活費などの経済面」となっています。

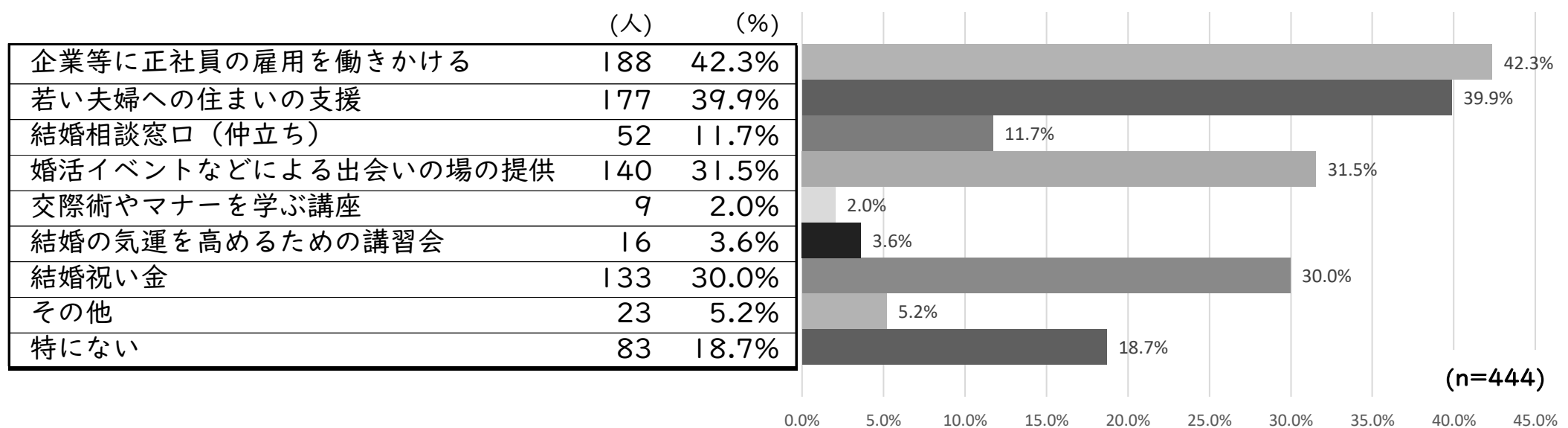


その他 主な回答内容〔記述式〕

日常的な介護

■問11 結婚支援として、今後、稚内市はどのようなことに取り組むべきだと思いますか（3つまでに○）

「企業等に正社員の雇用を働きかける」が42.3%で最も多く、次いで「若い夫婦への住まいの支援」となっています。



企業等に正社員の雇用を働きかける
若い夫婦への住まいの支援
結婚相談窓口（仲立ち）
婚活イベントなどによる出会いの場の提供
交際術やマナーを学ぶ講座
結婚の気運を高めるための講習会
結婚祝い金
その他
特にない

	男	女	10代	20代	30代	40代	50代	60代
企業等に正社員の雇用を働きかける	39.6%	45.2%	50.0%	26.3%	34.5%	37.8%	45.0%	48.2%
若い夫婦への住まいの支援	41.4%	38.9%	50.0%	60.5%	36.4%	34.1%	39.6%	40.1%
結婚相談窓口（仲立ち）	14.9%	8.7%	25.0%	15.8%	5.5%	11.0%	9.0%	13.9%
婚活イベントなどによる出会いの場の提供	32.4%	29.8%	25.0%	28.9%	25.5%	32.9%	30.6%	32.8%
交際術やマナーを学ぶ講座	2.3%	1.9%	0.0%	5.3%	5.5%	1.2%	0.9%	1.5%
結婚の気運を高めるための講習会	5.9%	1.0%	0.0%	5.3%	0.0%	2.4%	0.9%	7.3%
結婚祝い金	27.0%	32.7%	50.0%	52.6%	40.0%	39.0%	26.1%	16.8%
その他	5.4%	4.8%	0.0%	5.3%	7.3%	9.8%	4.5%	2.2%
特にない	17.6%	19.7%	0.0%	15.8%	18.2%	15.9%	21.6%	20.4%
回答者数	222	208	4	38	55	82	111	137

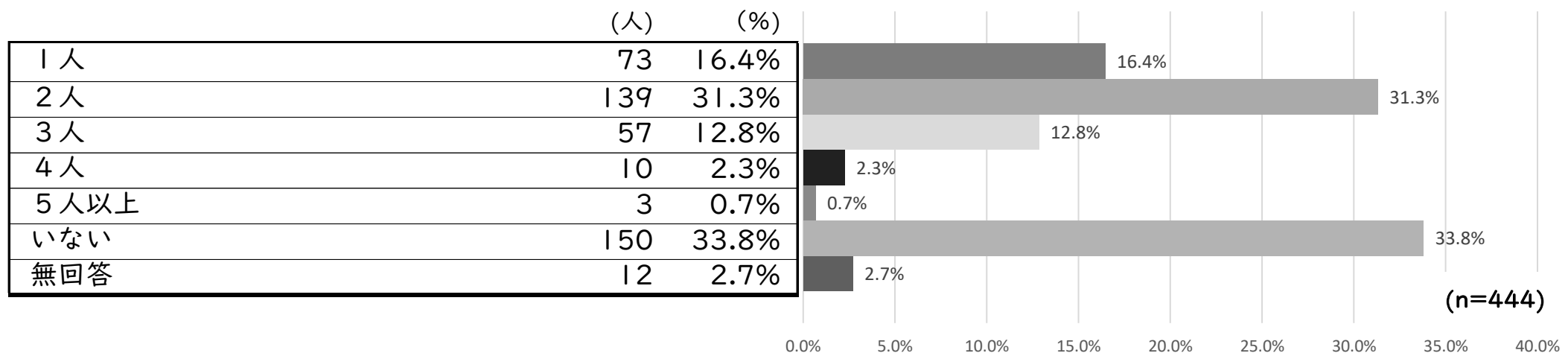
その他 主な回答内容〔記述式〕

結婚した方が得だと思える制度や結婚に対する意識を変える取組（良いものと思う人が少ない）。
若い人たちが集まれるお店やイベント、デートできるお店や雰囲気の良いカフェ・飲食店があると良い。
企業への働きかけ（雇用・給与の安定、正社員でなくても就労できる仕組み、仕事と家庭を両立できる取組み）
子どもの年齢制限により市営住宅を退去しなくてはならない制度の撤廃。
子育て支援、子育て環境の整備、減税、所得向上

出産・育児について

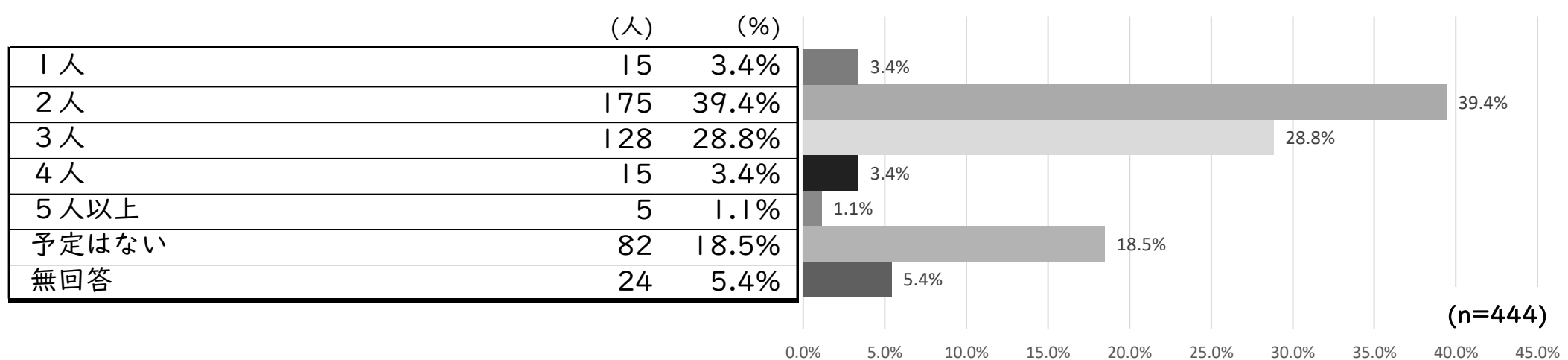
■問12 現在、お子さんは何人いますか（1つに○）

「いない」が33.8%で最も多く、次いで「2人」となっています。



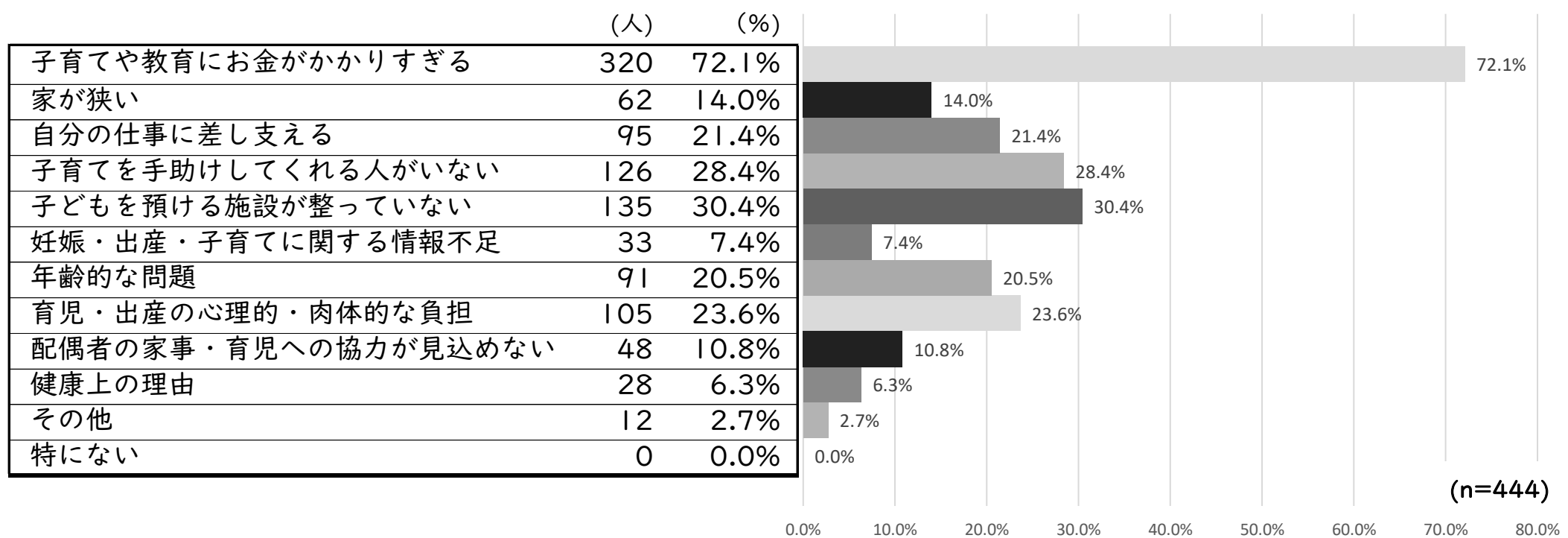
■問13 理想的な子どもの数は何人ですか（1つに○）

「2人」が39.4%で最も多く、次いで「3人」となっています。



■問14 理想的な子ども数を実現するために、障害となること（なりそうなこと）はどのようなことですか（すべてに○）

「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が72.1%で最も多く、次いで「子どもを預ける施設が整っていない」となっています。



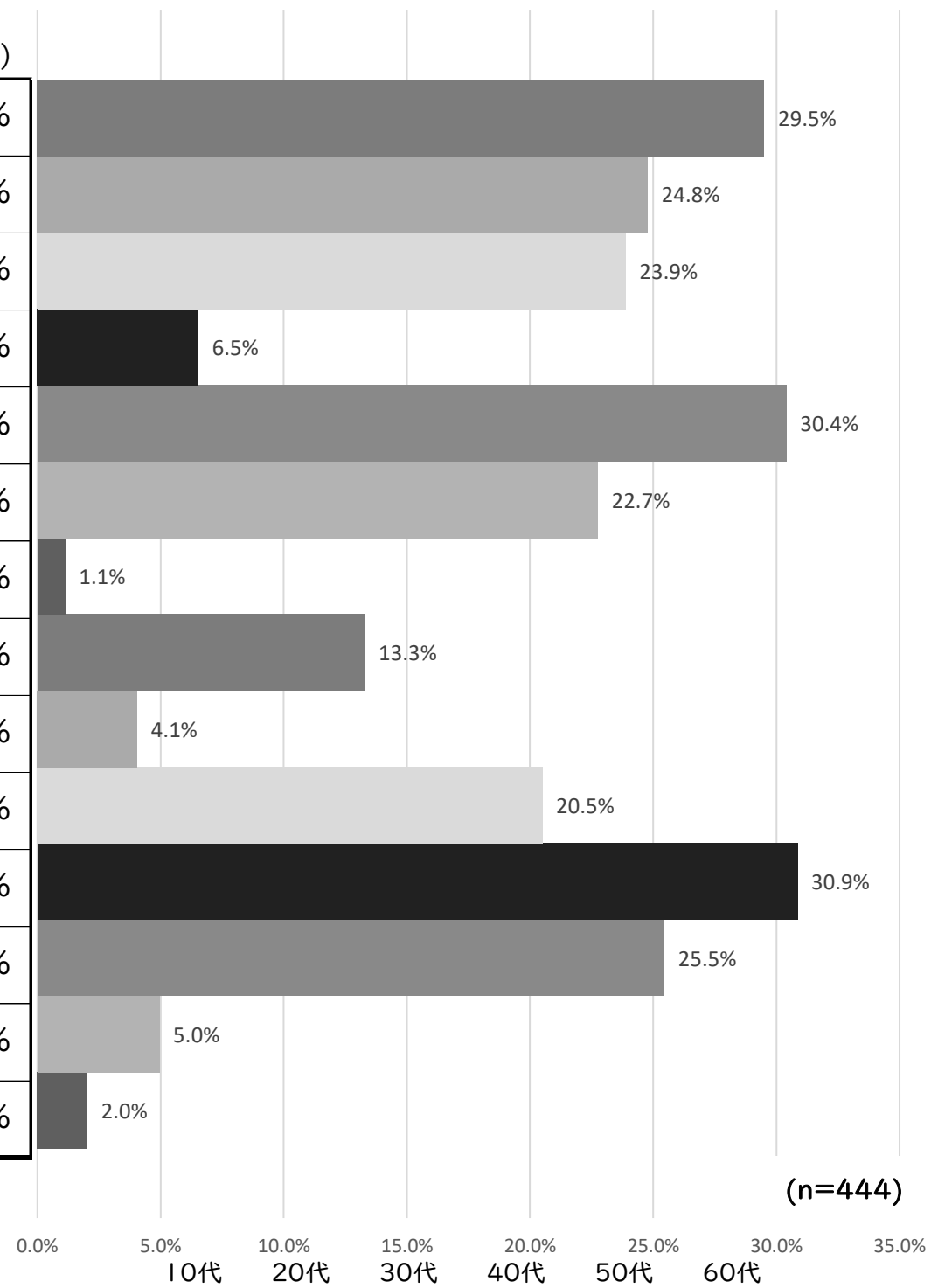
その他 主な回答内容〔記述式〕

子育てに安心して楽しく遊べる環境が必要。
働き方改革や育児休業などへの職場の理解度。
養子・里親制度の内容
高齢のため、収入が低いため、シングルのため

■問15 育児に関する施策として、今後、稚内市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか
(3つまでに○)

「子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実」が30.9%で最も多く、次いで「各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物支給」の30.4%となっています。

	(人)	(%)
幼稚園・保育所・認定こども園などの施設の拡充	131	29.5%
子どもを預かるサービスの時間の延長	110	24.8%
子どもを預かる施設の教育・保育の質の向上	106	23.9%
子育てに関する施設・サービス・イベントなどの情報提供の充実	29	6.5%
各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物支給	135	30.4%
子育てに係る母子の保健・医療体制の充実	101	22.7%
子育てに関する様々な講座・イベント・講演会の開催	5	1.1%
子育てについて相談できる機関やサービスの充実	59	13.3%
子育てサロン・サークルなど地域における交流の場の充実	18	4.1%
公園など子どもの遊び場の充実	91	20.5%
子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実	137	30.9%
長時間労働の削減や育児休暇取得奨励など企業への働きかけ	113	25.5%
行政が行うサービスをこれ以上増やす必要はない	22	5.0%
その他	9	2.0%



幼稚園・保育所・認定こども園などの施設の拡充
子どもを預かるサービスの時間の延長
子どもを預かる施設の教育・保育の質の向上
子育てに関する施設・サービス・イベントなどの情報提供の充実
各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物支給
子育てに係る母子の保健・医療体制の充実
子育てに関する様々な講座・イベント・講演会の開催
子育てについて相談できる機関やサービスの充実
子育てサロン・サークルなど地域における交流の場の充実
公園など子どもの遊び場の充実
子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実
長時間労働の削減や育児休暇取得奨励など企業への働きかけ
行政が行うサービスをこれ以上増やす必要はない
その他

	10代	20代	30代	40代	50代	60代
幼稚園・保育所・認定こども園などの施設の拡充	50.0%	31.6%	32.7%	35.4%	28.8%	32.8%
子どもを預かるサービスの時間の延長	25.0%	15.8%	34.5%	29.3%	32.4%	22.6%
子どもを預かる施設の教育・保育の質の向上	0.0%	18.4%	25.5%	22.0%	28.8%	27.0%
子育てに関する施設・サービス・イベントなどの情報提供の充実	25.0%	7.9%	12.7%	4.9%	4.5%	7.3%
各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物支給	50.0%	44.7%	29.1%	42.7%	30.6%	21.9%
子育てに係る母子の保健・医療体制の充実	0.0%	21.1%	16.4%	23.2%	27.9%	23.4%
子育てに関する様々な講座・イベント・講演会の開催	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	0.9%	2.9%
子育てについて相談できる機関やサービスの充実	0.0%	7.9%	3.6%	9.8%	15.3%	19.7%
子育てサロン・サークルなど地域における交流の場の充実	25.0%	7.9%	1.8%	3.7%	2.7%	4.4%
公園など子どもの遊び場の充実	50.0%	23.7%	25.5%	25.6%	22.5%	19.0%
子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実	50.0%	39.5%	40.0%	35.4%	25.2%	31.4%
長時間労働の削減や育児休暇取得奨励など企業への働きかけ	25.0%	31.6%	36.4%	22.0%	23.4%	28.5%
行政が行うサービスをこれ以上増やす必要はない	0.0%	5.3%	1.8%	3.7%	7.2%	5.8%
その他	0.0%	0.0%	5.5%	2.4%	2.7%	0.7%

回答者数 4 38 55 82 111 137

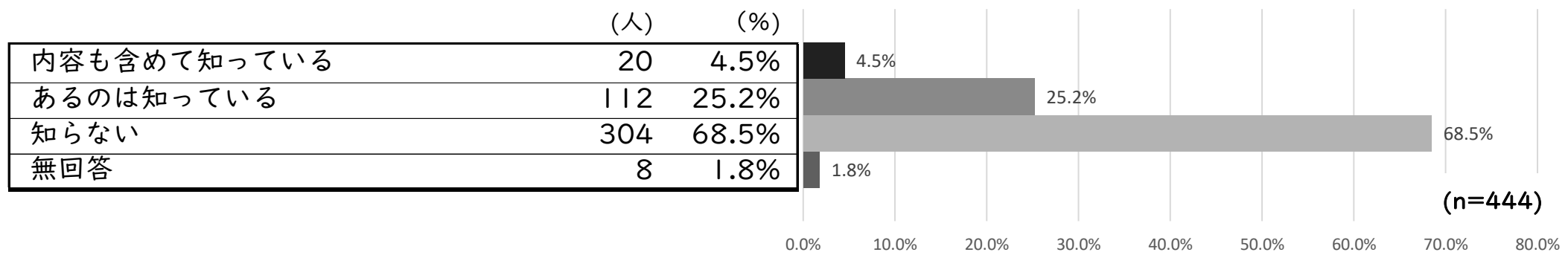
その他 主な回答内容〔記述式〕

現在行っている制度やサービスの周知徹底（助成金や補助金などの制度に関する広報を定期的に行ってほしい）。
子どもが熱を出した時も預かってもらえる施設や職場で子どもを預けられる仕組み。
インフルエンザなど流行しやすい病気の予防接種の無償化。
金銭的なサポートよりも現物支給が良い。
若い世代に対し、地域で子どもを育てることの理解促進。
両親ともに仕事・家庭のメリハリをつけられるような意識付けをしてほしい。

現行の総合計画について

問16 第5次稚内市総合計画を知っていますか（1つに○）

「知らない」が68.5%で最も多く、次いで「あるのは知っている」となっています。

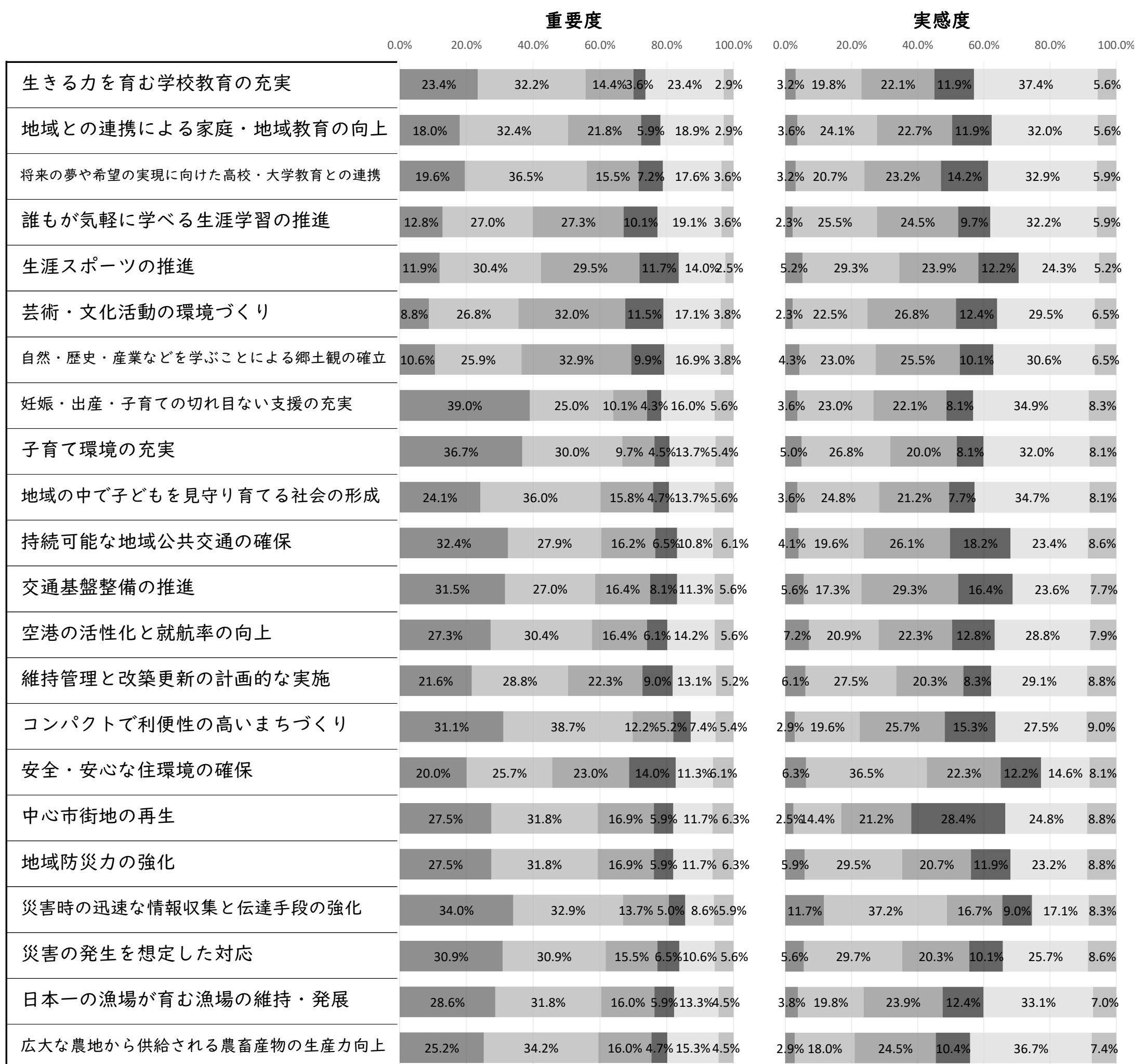


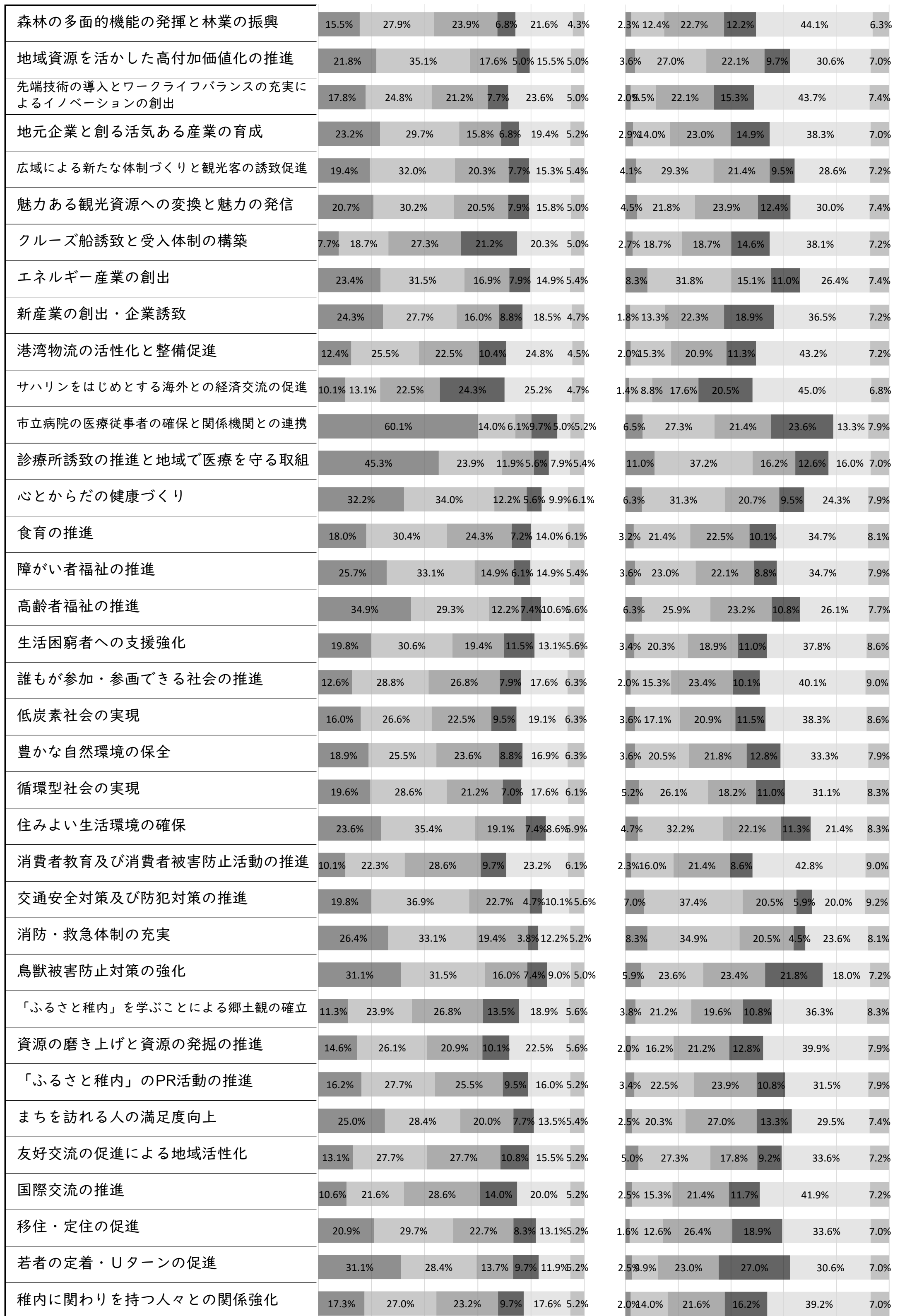
問17 稚内市のここ5年間の変化をどのように感じますか（それぞれ1つに○）

・重要度について、「高い」「やや高い」の割合が最も多いのは「市立病院の医療従事者の確保と関係機関との連携」の74.1%で、次いで「コンパクトで利便性の高いまちづくり」の69.8%、「診療所誘致の推進と地域で医療を守る取組」の69.2%となっています。

・実感度については、「感じる」「やや感じる」の割合が最も多いのは「災害時の迅速な情報収集と伝達手段の強化」の48.9%で、次いで「診療所誘致の推進と地域で医療を守る取組」の48.2%、「交通安全対策及び防犯対策の推進」の44.4%となっています。

・「感じない」「あまり感じない」の割合が最も多いのは「若者の定着・Uターンの促進」の50.0%で、次いで「中心市街地の再生」の49.6%、「交通基盤整備の推進」の45.7%となっています。





(n=444)

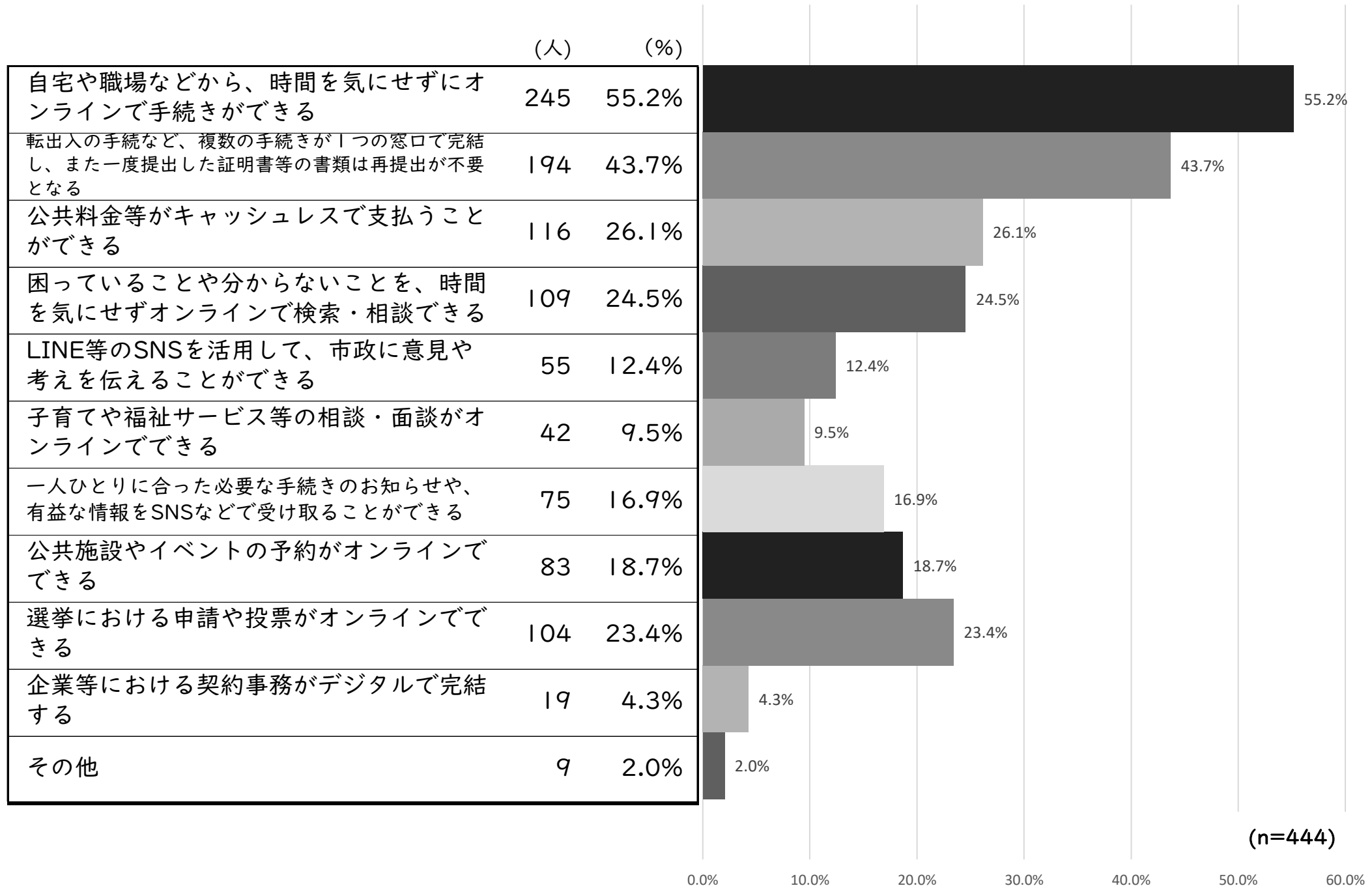
■高い ■やや高い ■やや低い ■低い ■わからない ■無回答

■感じる ■やや感じる ■あまり感じない ■感じない ■わからない ■無回答

デジタル技術等を活用した課題解決について

■問18 行政サービスにおいてデジタル技術に期待することはどのようなことですか（3つまでに○）

「自宅や職場などから、時間を気にせずオンラインで手続きができる」が55.2%で最も多く、次いで「転出入の手続など、複数の手続きが1つの窓口で完結し、また一度提出した証明書等の書類は再提出が不要となる」となっています。



	10代	20代	30代	40代	50代	60代
自宅や職場などから、時間を気にせずオンラインで手続きができる	0.0%	68.4%	65.5%	68.3%	59.5%	36.5%
転出入の手続など、複数の手続きが1つの窓口で完結し、また一度提出した証明書等の書類は再提出が不要となる	0.0%	52.6%	40.0%	43.9%	44.1%	38.0%
公共料金等がキャッシュレスで支払うことができる	0.0%	39.5%	34.5%	26.8%	23.4%	19.7%
困っていることや分からないことを、時間を気にせずオンラインで検索・相談できる	50.0%	10.5%	16.4%	25.6%	25.2%	29.2%
LINE等のSNSを活用して、市政に意見や考えを伝えることができる	75.0%	15.8%	10.9%	11.0%	15.3%	9.5%
子育てや福祉サービス等の相談・面談がオンラインでできる	0.0%	13.2%	5.5%	4.9%	10.8%	10.9%
一人ひとりに合った必要な手続きのお知らせや、有益な情報をSNSなどで受け取ることができる	25.0%	7.9%	12.7%	15.9%	17.1%	20.4%
公共施設やイベントの予約がオンラインでできる	75.0%	23.7%	25.5%	23.2%	15.3%	13.1%
選挙における申請や投票がオンラインでできる	50.0%	26.3%	25.5%	34.1%	19.8%	14.6%
企業等における契約事務がデジタルで完結する	0.0%	0.0%	5.5%	3.7%	3.6%	5.8%
その他	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	2.7%	2.9%

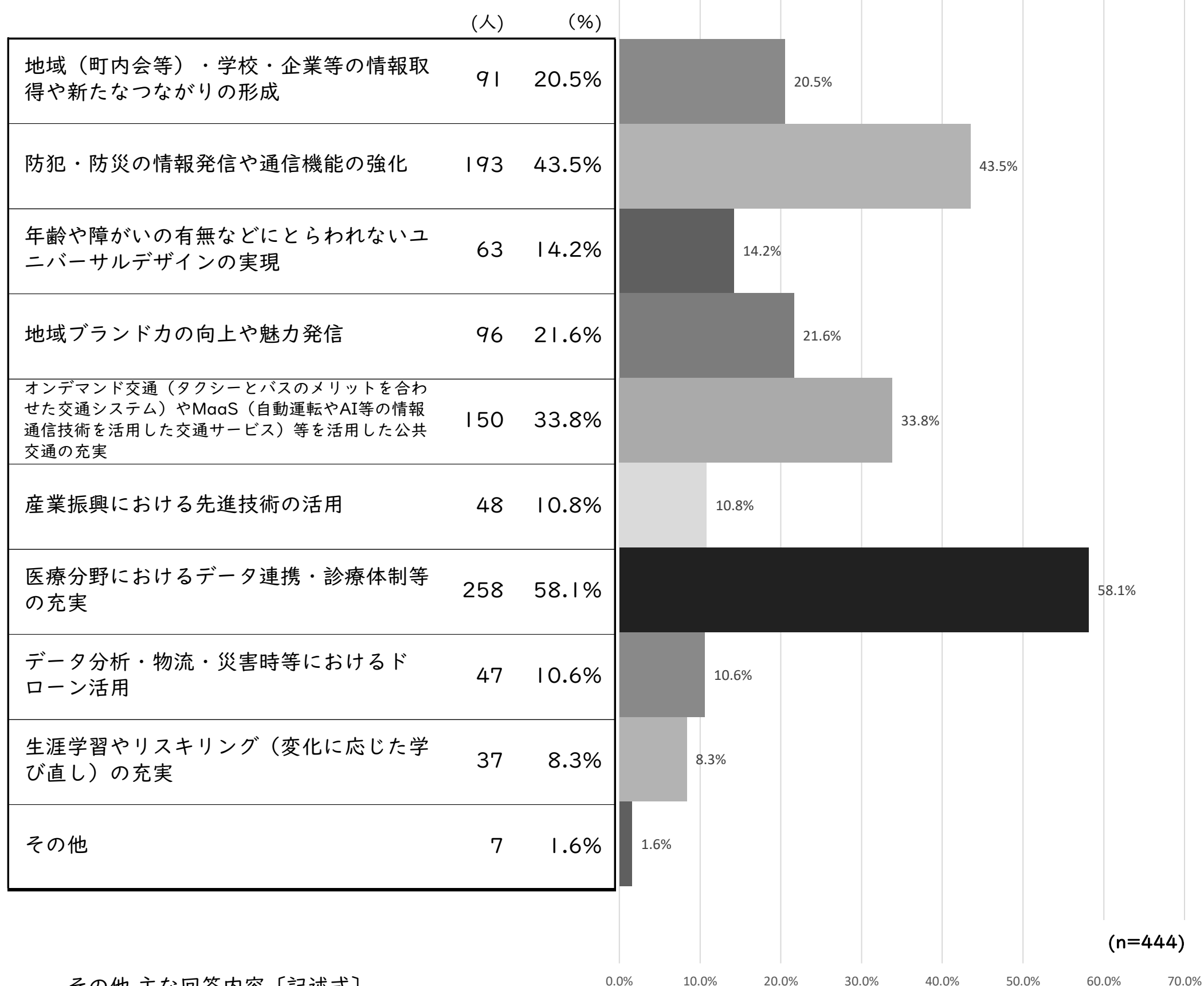
回答者数 4 38 55 82 111 137

その他 主な回答内容〔記述式〕

オンライン対応やSNSが扱えない高齢者などへの対応を重視してほしい。
 病院や公共施設において、Wi-Fiを市民に開放してほしい。
 行政の対応をたらいまわしにしないでほしい。

■問19 まちづくりにおいてデジタル技術に期待することはどのようなことですか（3つまでに○）

「医療分野におけるデータ連携・診療体制等の充実」が58.1%で最も多く、次いで「防犯・防災の情報発信や通信機能の強化」となっています。

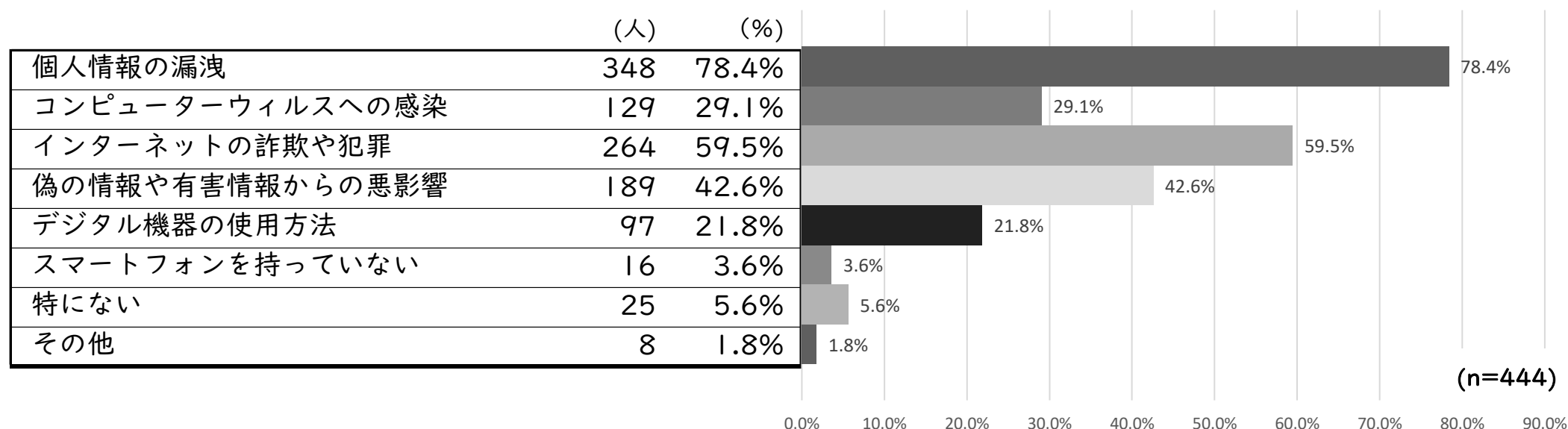


その他 主な回答内容〔記述式〕

バス料金のキャッシュレス化、ICカードでの利用
離島や不登校者などのオンライン教育の充実
移住先として選びたくなるような外部への発信、働きかけ、PR

■問20 デジタル化が進む中で不安なことはどのようなことですか（3つまでに○）

「個人情報の漏洩」が78.4%で最も多く、次いで「インターネットの詐欺や犯罪」となっています。

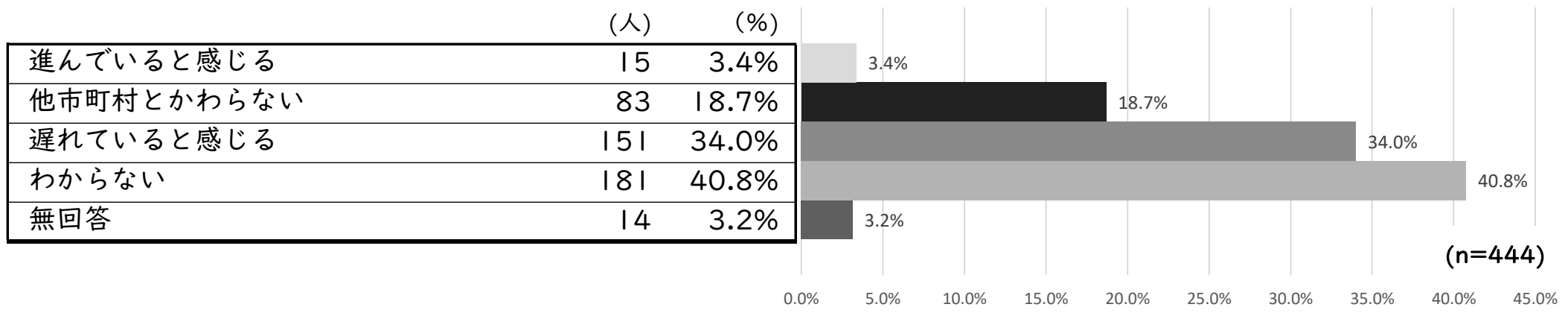


その他 主な回答内容〔記述式〕

結局デジタル化が進まないのではないかという不安
高齢者や苦手な方への配慮

■問21 稚内市全体（行政・地域・商業、産業等）におけるデジタル機器（技術）の活用について、どのように感じますか（1つに○）

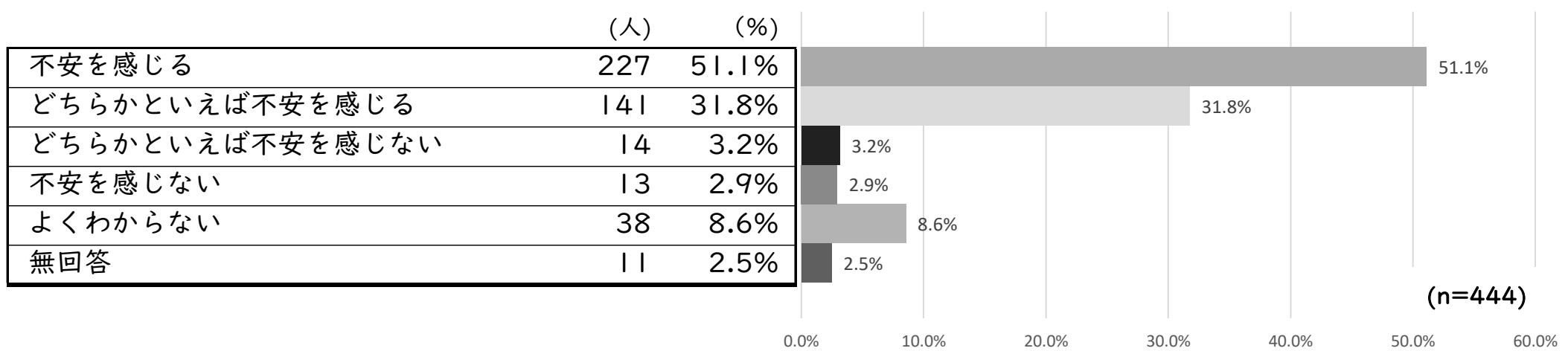
「わからない」が40.8%で最も多く、次いで「遅れていると感じる」となっています。



人口減少について

■問22 稚内市の人口減少についてどのように感じていますか（1つに○）

「不安を感じる」が51.1%で最も多く、次いで「どちらかといえば不安を感じる」となっています。

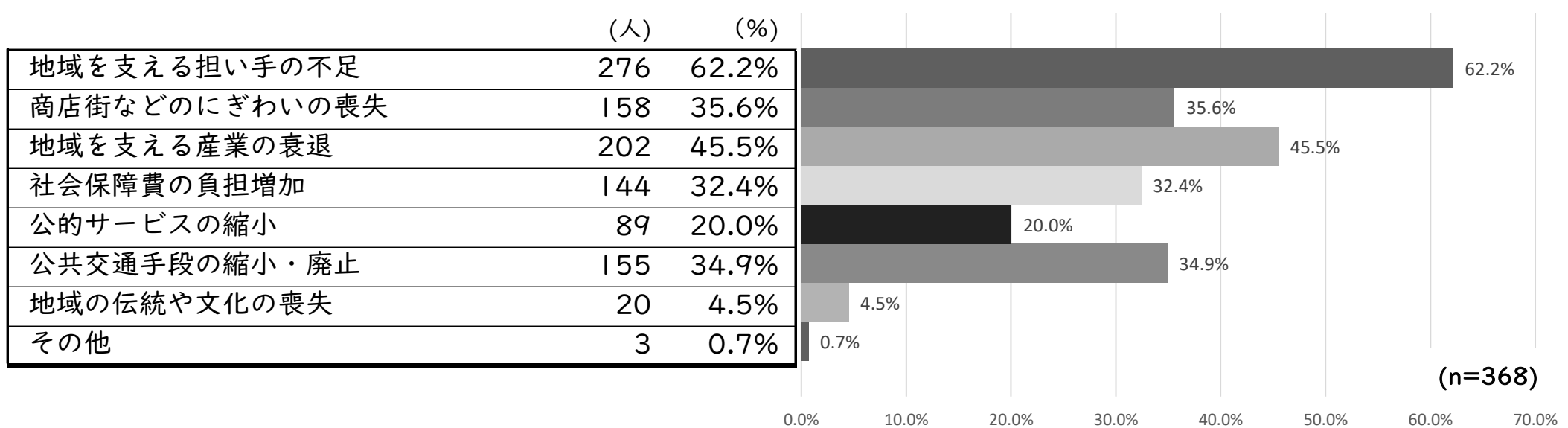


	10代	20代	30代	40代	50代	60代
不安を感じる	100.0%	36.8%	50.9%	42.7%	57.0%	58.3%
どちらかといえば不安を感じる	0.0%	34.2%	29.1%	40.2%	30.8%	31.8%
どちらかといえば不安を感じない	0.0%	5.3%	1.8%	6.1%	3.7%	1.5%
不安を感じない	0.0%	10.5%	1.8%	3.7%	2.8%	1.5%
よくわからない	0.0%	13.2%	16.4%	7.3%	5.6%	6.8%
回答者数	3	38	55	82	107	132

《問22で「不安を感じる」「どちらかといえば不安を感じる」と答えた方のみ》

■問23 どのような不安を感じていますか（3つまでに○）

「地域を支える担い手の不足」が62.2%で最も多く、次いで「地域を支える産業の衰退」となっています。

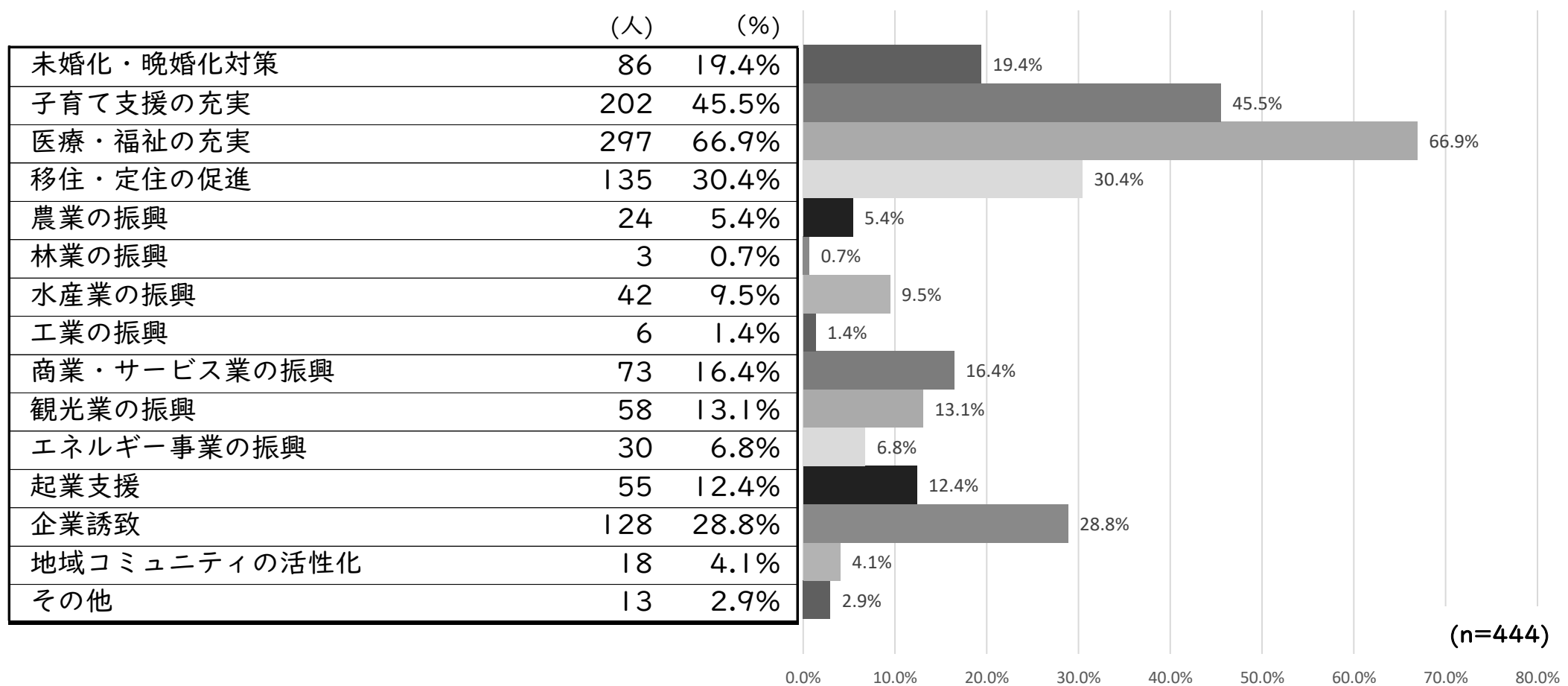


その他 主な回答内容〔記述式〕

子どもたちへの教育や習い事など、経験できる機会が減る。
 独居や病気の高齢者への対策、まちの衰退

■問24 人口減少に歯止めをかけるため、稚内市はどのような施策に力を入れるべきだと思いますか
(3つまでに○)

「医療・福祉の充実」が66.9%で最も多く、次いで「子育て支援の充実」となっています。



その他 主な回答内容〔記述式〕

人口に見合った施策やサービスにしていくことも必要であり、スマートでミニマムな自治体にする方がよいと思う。
若い人が楽しいと思える施設や遊べる場所を増やす。
地元の一次産業の活性化を図る必要がある。
交通機関の充実、雇用の充実、教育環境の整備、人材育成、特色ある高校、まちのPR、減税

■問25 その他、行政に対する意見・要望等がありましたら、ご自由に記入してください。

- ・稚内に一次産業を創出しないと人口減少に歯止めがかからない。
- ・稚内市の若い人達は、割と親元で（実家で）30才位まで暮らしている人が多い。町が狭いので「わざわざ1人暮らしをする必要ないよね」問題と、他自治体に比べて家賃が高い。結果一人立ちするのが遅くなり、我々が20代でやっていた事を30代でやっている様な子達が増えてしまった。これは彼らが悪いんじゃなく、我々おっさん世代が作り出した負の遺産という自覚を、市政の方々にもご理解頂けると幸いです。高齢者への配慮は十分出来てますから、未来の為に若者の声にもっと耳を傾けて下さい。
- ・市民にわかりやすい町作り。目で見えて自分で体験する事で稚内が頑張っている事が分かれると意識が高まる。観光であれば、分かりやすい大きな看板にし観光客に対し、やさしい交通機関を作る。それを見ている市民も観光を意識する。観光客が多くなる事で水産品、その他の経済が動くための魅力的な町、また来たい町にして、おいしい料理の店を増やした方がいい。おいしい料理の多い町はまた来たい。
- ・コンパクトシティを目指すのであれば、各地で市民の声を直接聞き、行政に活かしてほしい。
- ・稚内は札幌など都市部に比べ、子育てはしやすいと感じます。若者たちに定住してもらうための安定した仕事の為産業の育成に力を入れ、第一次産業の維持、発展を目指して欲しい。各漁組（漁組・農協）と連携し、活気ある稚内を創って欲しいです。
- ・稚内市はかなり医療が衰退している為、普通であれば治療できる病気も手術ができないというところは早急に改善すべきところではないかと思えます。もう少し医療の拡充に力を入れてもらいたいです。
- ・一番気になっているのは医療です。病院のシステムが毎回変化していますが、だんだん悪くなっていく感じがします。病院に行ってから会計までもものすごく時間がかかって疲れてしまいます。
- ・医療サービス向上に力を入れてほしいです。病院が少ないため、たいてい市立病院しか選択肢がない。市立病院の待ち時間が診療までと会計が長すぎる。
- ・旭川や札幌の病院へ行かなければならない市民への補助があってほしいです。
- ・病院も役所も引継ぎをしっかりとしてほしい。医師や担当者によって対応が変わるのは困る。
- ・身体障害者、知的障害者だけでなく、精神障害者も安心して暮らせるようにしてほしい。市立以外にも精神科があればいい。
- ・医師が少ないため受診が同じ日に集中するので患者負担が大きい。不調があった時にすぐ受診ができない。
- ・病院で診察してもらいたくてもすぐ診てもらえず、待たされ、地方にまわされる。自営業は地方の病院に行くのは難しいです。
- ・保健師の指摘で児童発達支援センターに通ったほうがよいと言われる子がたくさんいるが、二か所では足りないように感じる。どんな子も健やかに成長できるように整備してほしい。また、近くに専門の病院があったらと思う。
- ・市立病院の看護師や医師の技術向上はもちろん、患者に対しての対応の悪さや受付や事務の遅さなど、人材の質の向上をすることが重要。
- ・鹿が多すぎるので駆除を推進してほしい。責任ない愛護団体からの抗議などには毅然と対応し、何を言われても地元住民の安全を確保すると広報、力を入れてほしい。そのうち子供被害の大きな事故が起きる。街中を鹿が群れて歩いているなど異常である。
- ・JR貨物の復活、大学でのホワイトハッカーの育成、エネルギー産業の研究、企業誘致にもっと積極的になってほしい。各家庭にも風力発電の恩恵があれば、企業も人も稚内に定住するのでは。眼科の開業医が欲しい。稚内は住みやすい気候だと思っているが、他県の人とはとても北の果てで気候が悪いと誤解しているふしがあるので、もっと住みやすいとPRしていけばいいと思う。除雪も他地域と比べたら頑張っていると思う。

<p>・鹿を資源として有効活用してまちを挙げて取り組み、ブランド化を目指しているところもあるので、現状増えすぎた鹿を駆除するだけでなく、その先の産業化を目指すとはよいのではと思います。また、移住者を増やすためには、住む場所を創ること、飛行機やJR等の交通等を充実させることが重要かと思います。景観の維持という点では、廃業したホテルやシャッター街、パチンコ店の建物の放置が気になります。</p>
<p>・町の過疎化を防ぐのは現実的にはかなり厳しく、気候的にも暴風雪が起こりやすい冬期を避ける企業もあると思いますので企業誘致も難しそうな気がします。それであれば、一時的とはいえ観光シーズンでの集客を見据えた街づくりをすべきだと思います。他の都市にはないアイデアを含んだコンセプトを検討して施設や建物を改築、建て替えを行い全国で話題に上がるようにすればいいと思います。（例えば北欧のような統一感のある建物など）また、上記でも述べましたが市への入り口受け入れの施設が貧弱すぎると思います。特に空港ですが、利尻空港のほうがまだ立派な施設のような気がしますのでせっかくの最北の空港なのですから他にはない特色を利用した施設を作れるはずです。</p>
<p>・民法のFM（AIR-G、ノースウェーブ）の誘致、工業用品での製造業の誘致、専門学校の誘致、JRの維持かつ線路の複線化の実現（便数の増加も）、住宅の改築やリフォームでの自家発電の設備の設置の推奨、稚内大谷高校を中高一貫校に移行する。</p>
<p>・180度発想の転換が必要だと思います。例えば、除雪のいらぬインフラ整備が実現すれば、北海道唯一となり、知名度の向上と住みやすい環境ができるのではないのでしょうか。</p>
<p>・私はリモートワークを行っています。稚内にいながら、札幌や首都圏とのオンラインでのやり取りが可能になっているので、稚内の住みやすさが拡充するといいなと思います。雪やシカ、少し不安ですが、医療や観光などブラッシュupされると稚内をもっと自慢できると思います。どこにいても仕事ができる時代なので、ふとそんなことを思いました。</p>
<p>・中央区やアーケード街の活気をつけてほしい。アーケードにこだわらず、大きな施設などで活気づけるとか住宅施設を増やし子ども達が住みやすい場所を整え、中央区の人口増加を目指すとか。</p>
<p>・どこの自治体も取り組んでいない施策を実施すべき。例えば、電力の地産地消、一戸当たり一定の料金で使用できる等、市民還元型行政に取り組むこと。</p>
<p>・水道料金をクレジットカードで払えるようにしてほしい。物はネットで買えばある程度のものはそろそろ。でもそれで悪循環となり稚内にお金が落ちない。ある程度のリスクを負ってでも、複合施設を誘致し、道北の一大拠点とすべき。</p>
<p>・自然エネルギーの利用や富良野市のようにゴミを固形燃料として利用するなどにより、エネルギーに関わる費用を低減化し、目に見える形での循環型社会を進めてほしい。</p>
<p>・非課税世帯だけ低所得世帯として支援されることが多く、それより数万円稼いだら課税世帯として何も支援されない状況にモヤモヤします。母子だから恵まれていると思われがちですが、母子でも両親そろっていても大変な家庭はたくさんあります。</p>
<p>・市民は所得により税金を払っているに、子どものいる人や低所得者ばかりの優遇をやめてほしい。</p>
<p>・稚内市に住む人たちについて、日本人だろうが外国人だろうが差別を一切せずに平等に扱ってほしい。</p>
<p>・若者の定住を推進し、人口減少の対応を優先すべきです。</p>
<p>・100円での温泉の利用を値上げすべき。バスは100円でもいいが、温泉などは200円くらいにするべき。金額差がひどすぎる。600円と100円ってあり得ない。</p>
<p>・おみやげを買える場所が少ない。海のみちが朝市などないのがさみしい。</p>
<p>・稚内商業店舗の接客マナーが悪いので講習、指導等で対策して欲しい。</p>
<p>・インバウンドや国内の観光の方が満足してくれるような飲食店、サービスが不足しているように感じます。</p>
<p>・観光業の振興について残念だと思う事、防波堤ドームの裏側（フェリーから見たら裏がっかり）、水夢館の屋根（稚内公園から見たらがっかり）、稚内公園に向かう短歌の小道もう少し整備をお願いします！！せっかくいいモノをもっと活かして欲しいです。</p>
<p>・観光業にもっと力を入れるべき。「最北端」で「島への中継地点」であるのだから、もっと時代の流れをよくよんで（市民からの意見を聞いたり、観光客の意見を聞き）キャンプ場を充実されたり、アウトドアの体験施設をつくったり。あとはこんなにたくさん風力発電ができていのに、少しも市民に恩恵がないのが不思議です。風力発電をプラスしてそこを宣伝すると、移住してくる人のメリットとしても売りにできるかと思います。</p>
<p>・本州へ旅行に行き「北海道稚内市」というとほとんどの人からしっている言ってもらえます。稚内に来てもらったとき、来てよかったと思えるように自然豊かな美しい景観を目指して、まちづくりをしてほしいです。</p>
<p>・風車が増えて景観も変わり、せっかく観光客が来ても撮影する場所がなくなります。自然破壊につながります。野鳥や人体にも影響あります。そんなところに若者や移住者が戻りたい住みたいと思ってくれるのでしょうか。</p>
<p>・市役所の庁舎が新しくなることを契機に中央地区の活性化や南稚内エリアの再開発など、手を付けることはたくさんあると思いますが、将来にムダとならないお金をあまりかけず知恵を絞って取り組めるものから、じっくりやってほしい。人口増加は、とても大切な事だと思いますので、企業誘致に向け、風力発電の有効活用などにも力を入れてほしい。</p>
<p>・地域定住者の意見を無視した風車建築の強行、その説明不足と騒音等に対する対応の無さ、冬の道路の除排雪がしきれていない時があり、除雪も雑な時が多々見受けられる。定住者に対しての税金の還元があまり見受けられない。</p>
<p>・冬場、朝や夜中からの大雪の時など、見ればわかるはずなのに、何かと理由を付けて除雪が来るのが遅く、出勤や通学に支障が出るのがほとんど。状況見て早くやってもらわないとみんな困る。</p>
<p>・冬の除雪で各家庭でやっているが高齢の方は特にマナーが悪い。おかげで運転してても道が狭くなっている。そういった対策がとれているとは思えない。</p>
<p>・一般家庭から出る生ごみがエネルギーになり消費されるまでの最終利益の理解度が低いので、生ごみの正しい分別がされない例があるように、市の最終目的や利害を市民に公開していかないと、市のサービスが正しく利用されない問題を感じています。</p>
<p>・起業支援、企業誘致は人口減少が進む本市でやりすぎると、人手が流れてしまい他の産業の衰退につながると思います。大きい会社の人を減らして小さい会社を増やしすぎると事業税収入が減るだけのような気がします。</p>
<p>・若者がこの地に定住できるような企業誘致を望みます。</p>
<p>・新しい役所を建てるのは良いですが、稚内市民の納めた税金ですよ。子供が少なく、団塊世代が多い中、何十億も新しい役所にかかる必要がありますか？今、気候変更が多い中、北海道の気温が昔より暖かくなっているのに、学校にエアコンがない！未来の子供達に投資をしない稚内はなんだと思います。子育て世代にお金をバラまけば良いという考えはよくないと思います。</p>

<p>・観光都市、国際都市、最北の町…そのわりには利尻や礼文に『食べさせてもらっている』感が強い観光。工夫をすることで全国、世界へ『発信』できるのに『良いもの』も発信、活用できていない市政。若者が定着しない市役所。各部では『良い策や資源』を持っているのに『つながらない行政』『保守的な議会』～「変化しよう」「変えていこう」「挑戦」という強さが見えない現状。10年後、20年後のためにお金を使う…教育予算は少なくなるばかり…どこに使っているか??オンボロ校舎で寒さにふるえる児童生徒や先生方、これで『学力を上げろ!』『成果を出せ!』と?エネルギー資源の活用、地域資源の活用、人材育成…課題は多い。このような『実感度』で「感じない」と解答したら『理由を書け』というめんどうな問いに、市民は全員「感じる」と書くにきまっている『出来レースアンケート』では効果や良い策が生まれるはずはない。</p>
<p>・誰もが魅力を感じるまちづくりを目指してほしい。役所など訪れたときに声をかけにくいので、それぞれの課に窓口的な人を置いてほしい。</p>
<p>・行政と市民の考え方や進むべき道が違いすぎる感じがあちこちで感じる。</p>
<p>・子育て世帯への支援について、所得制限があり、生活が逆に苦しくなりました。医療費も2割、児童手当もない。収入金額が高くて、生活は裕福ではないのに。</p>
<p>・子育て支援について、他市、他県は全世帯の子育て家庭に給付金などあります。小中高の子育て家庭は、物価高にもなり、生活が大変です。いつも低所得者だけではなく、普通に収入ある家庭にも給付金やクーポンなど市で考えてほしいです。高収入家庭は、税金も多く払っています。その分、どこかで給付することもあっていいんじゃないですか!!</p>
<p>・第2子が生まれ、親が育休を取ると第1子は保育所を退所しなければならない。他市町村はそのまま預けられるのに、稚内市の保育所はなぜなのか。第1子もそのまま預けられると、母は赤ちゃんと日中少しでも休憩できたり、検診時なども心配せずに予定を立てられると思います。特に3歳児以上は集団での生活が途切れてしまうことも親としては心配です。短時間という決まりであってもいいのでご検討ください。</p>
<p>・保育園が土曜日受け入れできないと言われ、働きづらいつ感じている人がたくさんいるので何とかしてほしい。</p>
<p>・もっと子供たちが遊べる場所が増えたり公園の整備などがあると子育て世帯は嬉しいと思います。</p>
<p>・気軽に遊べる場所や公園、小児歯科など子ども向けの場所がもっと増えたらいいなと思いました。難しいとは思いますが、稚内市の人口減少、少子化対策のため、ご検討よろしくお願いします。</p>
<p>・高齢化社会に伴い、コンパクトシティ化が必要となってくると思うので、公共交通を絶やしてはいけないと思う。風力発電がいっぱいあるのに地域にもっと還元できないのか。融雪溝が地域ごとにあると助かります。子どもたちの教育に交通公園があると良いなと思います。</p>
<p>・子ども達が遊べる公園、施設を増やして欲しいです。数少ない施設なので人が多く集まり小さい子が遊ぶには危険な時があります。この様な意見を言える機会をくださりありがとうございます。</p>
<p>・観光に力を入れるよりも今住んでいる市民に力を入れてほしい。現に観光に来て飲食店がなく、リピート率が低いと思う。飲食店がないのに客を呼び込むのは間違い。</p>
<p>・30年ぶりに戻ってきたけど、飲食店の衰退、娯楽や医療も地方へ行かないとならない時間とお金の負担が多い。また、高齢で車を手放した時の商業サービスへの参加の便利さ等を求める。</p>
<p>・人として不安を感じる人を市議会議員にしないで下さい。</p>
<p>・市役所の職員は減らさないでください。市議会議員は18名から12名が良い。</p>
<p>・家庭の事情により週一回程バスを利用しています。100円で乗れることに感謝しています。同時に時間帯によりほとんど貸し切り状態です。もっと小型のバスに変えて運行するとよいと思いました。かなり空家が目立ちます。アーケード街を何とかしてほしいです。</p>
<p>・他の市町村との距離が遠いので助成や補助があれば良いと思う。</p>
<p>・高齢ドライバーが多いので危険と感ずることが多い。</p>
<p>・育英館大学の学生に対して給付金を支給したことがありますが、稚内市に住民票があり、稚内で生活しながら他大学で学んでいる学生もいます。不公平を感じました。</p>
<p>・稚内には遊べる場所が圧倒的に少なくなっており、またアーケード街の賑わいがお祭り以外全く感じなく不安に思っています。娯楽が増えれば市民流出も防げるのではと感じます。</p>
<p>・空き家、空き土地、持ち主が不在が多く、今後、有効活用するためにも市が買取り、欲しい人に譲る、仲介になる方法をとってほしいと思う。</p>
<p>・稚内空港と丘珠空港を復活してほしい。</p>
<p>・稚内市に住んで5年目になります。出身は長野で十勝に6年住みこちらへきました。水産業や農畜産業、観光面でも多くの魅力があります。災害や台風もなく、冬は大変厳しいですが、安心して暮らすのにはとても良い所です。市役所や保健センター、病院や幼稚園の先生、地域の方々も優しく丁寧に接して下さり、とてもうれしく思います。ただ、やっぱりどこへ行くにも遠い。中高生や未婚の人がときめけるような場所は少ないと思います。大型商業施設の誘致や事業を始めたい、開業したい人がいれば町の活気を出し続けるために積極的に投資してほしい気もします。個人的には移住者が入ってきやすいような取組や魅力の発信はとても大切だと考えます。夏の過ごしやすさ、災害の少なさ、産業の多様性、体育館(スポーツパーク)やプール、映画館、少年団の多さ、素敵なお店がたくさんあります。たくさんの人に魅力を知ってもらえたらいいのになと思います。</p>
<p>・鹿の駆除をお知らせする車が通ることがありますが、音が小さいのかすぐ通り過ぎるのか聞き取りにくいです。市のホームページ確認しようとしても載っていません。この件や他の災害情報など、タイムリーで知りたい情報をもっとホームページで発表していただけたらと思います。</p>
<p>・選挙の投票場所が自宅より遠くなり行かない人たちが増えています。車もないし歩けば30分位老人にはつらいです。</p>
<p>・市で行っている取組がわかりやすく発信されていない。わからないことが多すぎて、何も変化がないように感じる。</p>
<p>・総合計画もそうだが、市の取組をわかりやすいように、もっと市民に伝えていくべき。良い取組を進めていても市民がわからないのはもったいないので、興味がない人たちにも伝わるような広報をお願いしたい。</p>
<p>・子育て運動のまちといっているが、今の人たちに引き継がれていない。</p>

・稚内市を良くしていきたいと思うのは私も同じです。市民へのアンケート等、もっとあっても良いと思います。堅苦しいものではなく、もう少しラフに砕けたものにすると思っていることを伝えやすくなると思います。今回のアンケートで自分が知らなかった活動もあったことで新しい発見があったと同時に考えることもあり、いい機会だったと思います。市民と観光者等、様々な方の意見をもっと聞いていただける機会が増え、行政の活動内容なども知り得る機会が増えることを願っています。頑張ってください。

・多くの市の職員の方々が、市民のために汗をかいていただいていることにいつも感謝しています。自分自身が、もっと広く稚内市のことを考え、力になれるよう努力しなければならないと考えています。

・「市民」を育てる施策に期待します。市役所が進めるうえで困っていることをもっと「助けて」といえる職員であってほしいし、助力できる市民を育ててほしい。